京城日報

本紙定價　每號一部金五錢▲壹ヶ月郵稅共前金壹圓卅五錢▲[illegible]ヶ月同三圓九拾錢▲六ヶ月同七圓六拾錢▲郵券代用一割增

廣告料金　五號十四字詰一行一圓卅錢▲同特別[illegible]▲二號七字詰[illegible]▲四號九字詰[illegible]▲六號十六字詰金一圓三十錢

發行兼編輯人　大原利武
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長六千九番、長六千九番二　振替京城三〇〇番

時間表

行南　[illegible]

行北　[illegible]

京城日報

齋藤總督歸任

齋藤朝鮮總督は、過日東京に於て開催された、滿鮮首腦會議に列席中であつたが、會議も終了したるを以て、六日夕歸任された。滿鮮首腦會議の結果は、未だ極秘に附せられ、吾人の揣摩臆測を許さゞる所なるも、此の會議が、帝國の東方經營上、政治、經濟、軍事上に關する根本政策を樹立するにありたることは、多言を要せざる所、隨つて朝鮮統治問題の如きは、其の最も重要事項たりしは、吾人の想像に難からぬ所である。吾人は、此の重要會議に列席したる齋藤總督の歸任を迎ふに當つて所懷の一端を述ぶるの機會を得たるを欣ぶ。

蓋に此の會議開催の說傳はるや、吾人は朝鮮てふ立場より、特に滿鮮兩地に關聯する問題を一日も早く解決せられんことに付、希望して置いたのであるが、朝鮮と滿洲とは、日に月に其の關係密邇となり、今や之を分離して取扱ふことの出來ぬこととなつた。殊に間島の如きは、支那人の七八萬に對して、朝鮮人は卅五萬餘を算し、支那の領土と云ふよりも、寧ろ朝鮮の土地と云うた方が至當のやうな觀があり、殊に琿春事件の如きあり、近來に至りては、勢ひ之を外務省にのみ任せて置くことは出來ぬ事情も生じて來た。然も同地に於ける不逞鮮人の行爲は、其一擧一動が悉く我が朝鮮に波及し、動もすれば朝鮮の治安を攪亂するのである。斯の如く滿鮮關係は、各種の方面から觀察しても、頗る重大にして、之が解決には、國家として全力を盡さねばならぬ。

從來滿鮮關係の問題は如何に取扱はれたかと云ふに、一部は總督府、一部は外務省、一部は關東廳にて關係し其間動もすれば、連絡を缺ぎ近年識者の間に、盛に朝鮮問題研究せられ或は國境の警備、或は不逞鮮人の取締、或は在滿鮮人の保護救濟或は鮮銀東拓の低利資金の貸付或は滿洲勸業會社の計畫等と相當に考慮せられつゝあるにも拘らず、未だ充分なる功績を擧げ得たと云はれないのは遺憾である。世に三頭政治等の惡評を傳ふるに至れるも、畢竟之れが爲めである。其他文政と軍政との間にも、從來兎角圓滿なる諒解を缺ぎ、對支方針等にも支障を醸すことが有つたやうにも聞いてゐる。此等は悉く滿洲問題の解決上、一日も忽諸に附すべからざる所であるが、今回の首腦會議に於て、之が根本策を樹立すべく、熟議を凝されたるは、邦家の爲め慶祝の至りに堪へないのである。

然れども鮮滿問題の如き重大問題が只一回の首腦會議にて決定され樣とは思はれぬ。必ずや幾回かの會議を重ぬるの必要があらう。隨つて假に齋藤總督が、一般の期待に副ふだけ充分な土産を齎して歸られないからとて咎むることは出來ない。要するに此回の首腦會議は鮮滿問題解決の第一步と謂ふべく回を重ぬるに隨つて、必ずや其の解決を見るの時期があるであらう。吾人は齋藤總督の歸任を迎ふるに當りて其勞を謝し、併せて所懷の一端を述べ、今後鮮滿の爲めに、此種の會議の屢開催されんことを切望して已まぬ。

燃料問題

卅年後の日本及朝鮮

（十）　帝大教授工學博士　加茂正雄

夫れで何んとかして其燃料と云ふものを節約しなければ折角我々が發達をさせやうと努めて居る處の工業も發達は縱しても之は他國の經濟的支配下に置かなければならぬと云ふ有樣になるのである。此の燃料の解決と云ふことは非常に大切なることである。殊に此の三十年後と云ふ問題は何んの意味で書かれたか私は知らぬが兎に角其の時代に於ては最も重大なる問題になつて來ると思ふ。

此問題の解決に就て大に貢獻し得るものは朝鮮であると私は考へて居る。大正二年十二月農商務省の地質調査所の報告に依ると朝鮮に於ける石炭の量は八千四百餘萬噸其の內四十四萬五千噸ばかりが平壤炭であつたと思ふ。さうして之から先き朝鮮は大に石炭を輸入しなければならぬだらうと云ふことを書いて居るが、平壤に於ける無煙炭だけですら一千尺迄掘るならば

約二億噸は　あるだらう。順川の炭田にしても亦二億噸はある。先づ五億と云ふ無煙炭が此處にある。僅七年前には八千萬噸餘りであつた。處が今日に於ては五億噸である。是は何の爲かと云へば唯殖ねて來たのでも生れて來たものでもない[illegible]行屆いて來た結果そ[illegible]知れて來たのである。褐炭[illegible]量にしても私が未だ寡聞にしてどの位の埋藏量があるかと云ふことを知らぬ。是れに就ては聽きもしなければ書いたものも見ないが其の炭田の廣さ或は

炭層の厚さ　などから判斷して私は恐らく無煙炭位の量はあるだらうと思ふ。總督府當局の方は其の半分位に云はれたと思つたが斯の如き有樣であるから朝鮮の石炭に對する調査がモツト行屆いたとすれば或は今日の五倍、ヒヨツとしたら十倍位の石炭があると云ふことを發見するかも知れぬ。決して今日より少くはならぬ。假に無煙炭を十億噸と見た所で日本の內地に於るものを八十億と見るならば可なり大きなものである今日

撫順の炭量　約九億八千萬噸と稱されて居るやうである。隨分大きいやうであるが此位のものは朝鮮に在るに違ひない。さうなれば此の朝鮮の炭と云ふものを出來る限り利用することは日本の炭のコンザベーションの上に非常に貢獻することになる。然るに私の記憶に殘つて居る所から云ふと大正五年から七八年頃迄朝鮮で出て居る石炭の全量は二十萬噸內外である。昨年邊りは二十六七萬噸出たと云ふことである。而もそれは殆ど無煙炭であつて其の內漸く四萬噸ばかりが褐炭であるに過ぎない。

褐炭が殆ど　無煙炭に劣らない位あるにも拘らず其の出て居るものは僅に九分一位である。さうして朝鮮の半島內で消費する所の石炭の量は一昨年の統計に據ると鐵道用に約二十五萬八千噸、工業用に三十萬噸其の他雜多な仕事に使はれて居るのが約三十八萬噸合計九十五萬噸と云ふやうなことになつて居る。此の石炭と云ふものは其の殆ど全部を移輸入に俟つて居るのである

有樂町より

＝東京支局＝

今度の地方長官更迭で勅選議員となつた森正隆氏の骸骨瘦々たるは世間周知の事だが時々脫線するので宮城縣知事時代で內務部長や警察部長は隨分と氣が揉めたさうだ。然し根が太ッ腹な所があつて萬事にコセ／＼せず梶の取り樣に因つては順調に運び大に成績の見るべきものがあつた。縣會の開議中は何處の知事サンでも原案通過を無難に切り拔けやうとし縣會議員の有象無象を對手に辭令を低うしてお世辭でも振りまくものに極まつて居るものだが森氏に限つては實に痛快であつた。自ら議長であり乍らも議員の質問に對しては一々陣頭に現れて議論風發滔々懸河の雄辯で議員を叱るが如く罵るが如く其の權幕に怖れて議員は多く縣廳の小役人連中は御大の此の雄辯に感じ入つてアンナ痛快なことはなかつたと今も勇名嘖々たるものがある。先年有栖川宮妃殿下が同地方へ御立寄の際、森氏は紋附袴で沿道に御出迎へ申上げ親しく御挨拶申上げた。其の言上が妃殿下の御意に召され御賞の詞に預かつたさうな、亦御歸程の折りは妃殿下懇々懷紙に和歌を認め御下賜になつたさうだ。森氏は彼の骸骨の中にも敷島の道やさしき心がけがあつたと云はれて居る。貴族院に因り一兩年は沈默を守るであらうが流石の剛骨も慣例に否生來彼の脫線が出て來て到底氣樂にはをさまらない。何んとか一幕演ずる事だらうとかて今より內務省あたりでは、取りの前途に多大の興味を以て期待しつゝあるそうだ。

十八

奥野他見男

己れは此座名文句の連續を單に爺さん婆さんや八字髭に聞かすのが惜しい氣がした。早く美人富美子の來臨を只管にと待つた。すると、最早お茶も九谷燒の茶碗に酌ぐことが出來たと見えて零れない樣に零れない樣にと彼女は靜々と足を運んで來た。そして入つてきた。

『さ、富美子、挨拶しないか、他男さんだよ』

全で己れを大臣閣下の樣に惚れ込むんだから遣り切れやしない、こう云はれて一番困るのは誰よりも此の己れだ、ごんな顏をすればいゝか顏の編成が仲々面倒だ、得意な顏も出來ない！さりとて折角紹介者の顏を立てる爲め・モジ／＼便へでも行きたい樣な腰付する譯にも行かないし、實際困る、全く困る。

富美子さんは斯う聞くと唯ニ[illegible]りと笑んで可嘻にお辭儀した。何も云はない、己れは何もこの場合云はなかつたことに就いて今でも感心してゐる。己れは其の淑やかな挨拶に對して『や、失敬』と胡座を崩さない儘で淡白受けた、それは傲慢を定めた態度ではなく、親しみを與へる妙味のある身體のこなしであつた。

だから却て相手には嬉しかつたに違ひない、白狀して吳れ確かに嬉しかつたろ。

おれは此の時始めて彼女と云ふものを熟視した、顏は全でお座敷の火鉢の樣に圓い、脊は坂上田村麿の子孫かと思はれる程偉大なる軀幹である。而して彼女の眼は恰も日本アルプスの大正池の樣に淸く且つ美しく而も凉やかさに滿ちてゐる。若しそれ顏の色に至つては銀座の夜の如き華やかさと美しさを漂はしてゐる。そして何たる豐艷なる肉體の所有者であらう。

先方も己れを見た、必ずや千人に一人しか發見しない樣な此の眉の濃さ、太さに驚いたことであらう、そして高い鼻から髭するが如き此の眼へかけて見た時、覺いて驚嘆が發せられたことであらう。見るからに隆々たる男性美、而も背飽迄も高しと知つた時、彼女は乾度今まで嘗つて見たことの無い男の中の男と思ふて吳れたであらう。

但しおれの頭腦の後にはフイリッピン群島の樣に大小の禿が存在してゐるけど、それは正面から見た時少つとも認識されぬから有難いこつちや御座らぬか且つ又顏には小さい時、弟とよく喧嘩した其の爪の痕が幾つとなく殘つてゐるんだが、其れは夜の有難さ、そして放れてゐる有難さ、少つとも相手に知れぬから益意氣や軒昂だ。

二人は——己れは確信してウイルソンぢやないが宣言する——確かに豫期した人物を豫期した樣に眼のあたりに供せられたことを天に感謝しなくちやならぬこんな時でなくちや己れは決して天に感謝せぬ。

『オイ富美子、宮子さんは何うした？』

と、兄さん顏が云ふ。

『先刻申しましたから、今すぐ下りて被居いませう』

と、云つてる所へ一人の色淺黑けれど品のいゝ令孃が淑やかに現はれた、後で聞いたんだが、奈良縣の多額納稅者の娘さんで、良人となる可き人が、帝大へ入學してゐるので、その慰安旁、意志疏通旁、否こよ早い話が結婚前の云ふに云はれぬ妙味を味はひ旁、更に否こよ男の[illegible]に際ひ出ない樣にする爲めに上京して、親戚に當る此の富美子さんの家の二階に來てるんだと云ふ。

文學界の最高權威　見本無代進呈
文章講習錄
發行所　東京市麴町區飯田町三の二三
大日本文學會

尾張特產　**大根種子**
定價表進呈
尾張國小牧町　木全錄吉商店　採種部

◎舶來品以上に寫せる**ゼームス優良寫眞機**
景品　乾板、印畫紙、洗皿、現像液、其他藥品、全部寫眞に附屬
ゼームス寫眞機B號の圖
タツA　CBA　特上　[illegible]
[illegible]
東京市下谷區初音町三丁目九番地　振替貯金口座東京三七〇八番
大成社寫眞機店

中村亮平新著　清宮彬裝幀
藝術家の生活　柊の花
四六判天金函入木版刷美本　三代表寫眞版三十枚入　定價金參圓郵稅拾四錢

▽少年藝術史　**ニール河の草**　姉妹篇出づ!!
藝術家程自己の見つめる純粹な要求のみに生きより自然なる貴な生活を送つたものはない。彼等の一生は[illegible]貴き生涯である。本書は即ち著者が靈感の筆を持つて平易に記せるセザンヌ、[illegible]ロダン、デエテ、ベエトウベン、トルストイの生涯である。[illegible]
■木村莊八著　少年藝術史　ニールの草　▽定價　三、五〇

愉快なる人生
（ジョン、ラボック著）
小川隆四郎譯（新版）　四六版布製函入二百頁餘　定價一圓八十錢郵稅八錢
人は造物主が造り給ひし所にして人生は其の造られたる目的境に達する道途である、[illegible]
■小川隆四郎譯　[illegible]民と貧くる民　定價一、六〇
發兌元　東京市麴町區平河町廿番　振替口座東京一〇九一四　**洛陽堂**　目錄進呈

田口春二郎先生著　四六判三百餘頁　送料共金一圓十錢
朝鮮巡查受驗準備書
本書は巡查官志望者の爲に必要なる準備を說き一般受驗科目に就き試驗問題の解說を爲せり
京城　巖松堂書店

六月八日九日の兩日　仁川宮町竹園館に於て
出張大賣出し
夏衣新柄、よせぎれ見切反物並に格安雜貨品種々澤山取揃へ提供致します
右見切反物と雜貨格安品とに限り
現金にて御買上げ　の程を奉願上ます
京城　**三越吳服店**

出版案內
大正十年　朝鮮事情要覽　送料共一圓二十八錢
大正十年　朝鮮職員錄　送料共[illegible]
朝鮮司法警察法令集　各冊送共一圓卅六錢
必携警察官用語　送料共[illegible]六錢
日本六法全書　送總皮二圓四十二錢　共クロス一圓廿一錢
新羅史　送料共三圓六十八錢
京城本町　振替二三二二　ウツボヤ書店

足利大產地より
夏衣大廉賣
直接買へば約半値段
取替又は返金に應ず
品質保險　嶄新流行柄
世間には誇大の廣告を僞し暴利を貪り詐欺的行爲を敢てするの奸商あるが故に正直なる商人は玉石混交視され誠に痛嘆に堪えず弊店は一時的にあらず永久の信用に重きを措き特に品質を精選し價格低廉に最も親切を旨とし各位の御需用に應ずれば多少に不拘御購求の程偏に願ふ
御註文は男女別年令御記入の上端書にて御申越あれば引替便又は居宅引替にて送る

割引券付

特上セル	一反	十四圓
並セル	一反	三圓半
本節織	一反	九圓
銘仙縞	一反	六圓
銘仙絣上	一反	五圓半
新銘仙絣	一反	六圓
紺明石縮	一反	四圓
竪絽羽織地	一反	十五圓
金紗縮緬兵兒帶	上等	十八圓
金紗縮緬兵兒帶	中	八圓半
羽二重絞兵兒帶		五圓
朱子友仙女帶		三圓半
羽二重絞女帶		六圓半

此外何品にても御註文に應ず
栃木縣足利市伊勢町雨毛驛前
登錄商號　織物販賣　**青木商店**　振替東京四三八一〇番

新荷着
（大部新設）
二連も自動銃も單身もピストルも空氣銃も獵具も凡て最新式のものを澤山持合せて居りますので御注文下さいまし
［定價表送呈］
橫濱市本町　合資會社　**金丸銃砲店**　店主　西村潤藏　電話本局一[illegible]七一番

諸種慢性病者之福音
牧野沃度療法
●牧野沃度製藥適應症●
●肺結核●及結核性諸病●
●肋膜炎●癌腫一般●神經衰弱症
●弱症●腦脊髓疾患●神經痛
●尿病●ロイマチス●胃腸病●糖尿病
●婦人科諸病●腎臟病●黴毒●淋疾
●喘息●老衰●流行性感冒●脚氣
●肺炎●其他一般
●遠隔の地亦は注射を嫌忌せらるゝ諸症の人に對し注射の代用藥として左の諸藥を內服持久せらるべし
牧野沃度製藥は遊離沃度を含有せず何たる副作用なく胃腸を害さず殺菌力偉大にして全身諸臟器の機能を向上し有効無害的に創製したるものにして、第三マキヨチン（靜脈注入藥）は其の操作極めて容易にして注射疼肉中を感ぜず、
◎マキサムト MAKISAMTO　マキサムトは沃度に電氣化學又は膠化學を應用し「コロイド」性となし沃度水素酸を驅逐し[illegible]
マキサムト　小兒用（十五歲迄）小兒用としてマキサムト自一號至三號を一日三回毎食前一粒宛內服併用藥として第一マキヨチン（一瓶千五入）一日三回二十グラム宛を服用する事
大人用　大人用としてマキサムト自七號至十號を一日三回毎食前一粒宛內服併用藥として第一マキヨチン（一瓶千五入）一日三回三十グラム宛を服用する事
マキゴノール　マキゴノールは急性慢性淋疾治療の目的に尿道內注入用として使用す一アンプルを一回分として一日二三回注入すべし
マキナチン　マキナチンは腸管內防腐殺菌の目的を以て製造したるものにして急性慢性腸加答兒、及び細菌に原因する腸の諸疾患に應用し偉大の効を奏するものなり　小兒用としては一號マキナチン一日三回一個宛服用　大人用としては二號或は三號マキナチン一日三回一個宛服用
私立大日本牧野沃度研究所　製藥販賣部
大阪市北區[illegible]　電話北長一七六六番　振替大阪三三〇二八番
身体保健上之良劑

慢性病專門
呼吸器病一般○肺結核○喘息○肋膜炎
○氣管支加答兒○腦脊髓病○糖尿病
○花柳病○消化器病○神經衰弱症
○ロイマチス病○神經痛○脚氣症○
○婦人科諸病○癌腫一般○其他慢性諸症
急性病科（流行性感冒○肺炎症）
私立牧野沃度研究所　（關西支部）
牧野醫院
大阪市北區[illegible]町二丁目　電話北[illegible]一七六六番

簿記
東京市芝區櫻川町
認可　私立　日本簿記專修學校
當時通學寄宿校外生共募集○本校は簿記學專門の速成教授○本校は明治廿五年府廳認可大藏省文部省（商法律の規定に依り簿記の原理及實地應用）[illegible]（十日全科四ヶ月卒業）就職紹介○校則教科內容說明書郵券十錢

京日案內

合服地各種荷揃　平壤旭町　丁子屋洋服店　電話長七三番　振替京城三五三番

讓店　櫻井町一丁目拔きの場所居拔きの儘にて至急讓りたし　希望の人は大正館隣　山湯軒へ

恩給　年金立時は證書引換に御渡し致候　勸業債券買入致します地方は書留郵送次第現金を御送り致ます　京城若草町壹〇六　西村商會

中古　ミシン買入　ミシン賣買　御一報次第參上高價に買ひます　京城鍾路二丁目　電二三三八　楠商店

古本　●比高價買入●是非御試賣を乞ふ●御報次第早刻參上可仕候　京城本町貳丁目　電話參登九五番　●群書堂書店

黑燒　朝鮮元祖一切黑燒　まむし蝮蛇も取揃あり　京城太平通一ノ一九　振替京城七一八　小松商會

春川　行自動車並に貸自動車　最新式乘つて安全　黃金町二丁目（電話三八三）　京北自動車商會

洋服　實價製作　上衣十五圓均一外ニアルパカ　夏服地種々御一報次第參上　見本御入用ノ方八郵券六錢封入アレ　京城蓬萊町一丁目　大阪屋洋服店

草花　朝顏、夕顏、蒴苗各種　京城本町四丁目四七　京城園藝商會　村尾

電話　四六八番　七月渡可　成良價に讓たし御希望の方は六月五日迄に御申越を乞ふ　黃金町一丁目二一　五十圓

藥店　讓る　京城第一の場所自家製賣藥　純益約六千圓あり引揚け急賣　京城南米倉町一七三　御手洗　數馬

慈愛　深き御方に市內に於て十歲の兒童を頼みたし心ある御方は御通知を願ひます　姓名在社

專門　諸レッテル印刷　京城櫻井町一ノ七八　野津集文堂

女中　至急雇入れ度し　高級優遇すべし　京城岡崎町五番地　北原

電話　至急讓る　金二百圓以上入金架設す希望者は御來談下さい　京城日の出小學校橫通り　山田要次郎商店

醫師　年三十九得業士京城以南の地に就職又は開業地を求む　京城府西大門外阿峴里　近藤

最新刊
大谷光瑞著　危險思想論　六六〇
島崎政一著　日英米の現狀と帝國の將來　一三〇
河田嗣郎譯　ギルド組織の研究　一九八〇
若宮卯之助著　無政府主義論　二〇八〇
山田佐一郎譯　リカードノ經濟原理　一六五〇
高須梅溪著　近代文藝史論　二八五〇
中澤臨川著　藝術家の生活格の花　三三〇〇
島村民藏著　兩性問題大觀　一七五〇
京城本町一丁目　**大阪屋號**

下院外交委員會は 軍備協定會議 召集の經費を贊成

【華盛頓四日發電】下院外交委員會は委員長ポーター氏が大統領ハーヂング氏との會商後起草したるたの決議案を可決せり議會は軍備制限に就き國際會議を召集せんとする大統領の意嚮に滿腔の贊意を表し其の準備として十萬弗を支出すべし

海軍費縮小贊成

【華盛頓電報】駐米日本大使館は軍備縮小に關し贊成意見を發表したるが國內一般に好感を以て迎へられたるもの〻如し

兩法案と其効果

【桑港五日發電】當地日本人學校と同樣の範圍に於て律せんとするバーカー法案日本人及一般東洋人の爲めに隔離學校を設置するの權能を市町及び郡に附與せんとするケリーン法案は共に加州知事の署名する處となれり然れどもケリーン法案に對しては重大なる効果あるべきを豫期せられず蓋し隔離學校設置資金に關する豫算成立の見込なければなり

米國內破產增加

【紐育三日發電】經濟界の信用篤きブラックスツリート誌の調査に依れば米國に於ける五月中の破產數は一千三百三十八件にして之に比し四月分は七四パーセントとなり居れり

米農家救濟貸附

【紐育三日發電】大藏省官吏は聯邦銀行の割引步合增加を行ふべき模樣ありと語れるが僅五厘の引下にても金融市場に非常なる影響を與ふべしとは財政家の信ずる所なり又農業家には五分五厘の低利を以て貸附をなさしめ又聯邦銀行をして最高五千萬弗の貸附をなさしむべしとの上院議員カーチス氏提出の農業家救濟法案は昨日上院を通過せり

是れでも軍國主義か 日本の軍備 瓜生海軍大將聲明

【華盛頓四日發電】瓜生海軍大將は本日當地に於て聲明して曰く『日本は軍備制限に關して討議すべき準備あり右に關し日英米三國の會議を開く事を勸說すべし』と尚瓜生大將は日本政府を代表するにあらざるも個人の意見として聲明して曰く『日米間に戰爭起るべしとは全然馬鹿氣たる話なり日米の現狀よりして決してさる變へある可らず、日本が膨大なる海軍豫算を樹て〻亞米利加合衆國の地位を脅かしつ〻ありとは全く誇張の報道に過ぎず蓋し日本は軍艦建造に於て米國に打ち勝ち得べしとは信じ居らず唯日本は其の海岸保護のため海軍を必要とするなり

シ黨員警官殺害

【ダブリン四日發電】コルクカリフレネーに於てシエフエン黨員復讐をなし警官六名殺害され四名重傷を受けたり

波蘭暴徒の亂行

【倫敦三日發電】波蘭叛徒はマラテインに於て次第に其勢力を增大し獨逸兵を包圍して十三名を殺し工場六を燒き人民六十名を捕虜とせり尚波蘭人は境界を侵して市內に入り六十名を捕へし場主なき工場を破壞せり

獨政府信認票決

【倫敦四日發電】伯林來電に依れば獨逸議會に於て國民共產黨員は政府信認決議案を票決する事を拒絕するの動議を提出せるが多數にて否決せられ次で聯立三派は聯合國の最終提議の事項に關する政府の宣言を承認するの件を七十三票に對する二百十七票の多數を以て信認を票決し更に同決議案第二項即ち上部シレシア問題に關して政府の處置を承認せり獨逸民主黨員は何れにも投票せざりき

日本の眞意を諒ゆ

【倫敦五日發電】露國勞農政府は英佛兩國に懇請して曰く『浦潮にベルー政府を樹立せし日本は目下立往生し居れるウンゲルン軍を浦鹽に招來せんと企てつゝあり』と

蒙疆經略使署官制

【奉天電報】張作霖氏が大滿蒙主義を把持し何時かは其の希望を達せんと常に其の機會を捉へんとし居りたるが愈今回蒙疆經略使の大任を帶び日常の希望を達成するを得たり是れにて從來滿蒙軍の派遣問題で今日は出發明日は派遣と容易に實行に誠意を見せざりし張作霖氏も北京にては蒙古對策に就いて大見得を切ると云ふ有樣にて而も少らぬ費用も準備を爲し得たるを以て近くその實行に取りか〻る可しと觀測さる然れども征蒙は勿論經略使署の道具立て整はざるを以て先づ其の舞臺據へが相當の日時を要するならん最近傳へられる處に依れば張作霖氏は奉天に鎭座して容易に動かず張家口の征蒙本部に經略使を置き直接實行の責に任ぜしめ察哈爾都統の張景惠氏をして其の職に當らしむる方針ならんと、而して使署內には八課を制定して事務を辦ぜしむる方針なりと

支那國費大不足

【北京電報】北京政府が五月末日迄に支出を要する政費の不足額は一億二千萬元に達し政府は之が補充方法に腐心しつゝあり李士偉氏が財政總長に就任を躊躇しつゝあるも之が爲めなりと傳へらる

宜昌兵燹の災禍

【上海六日發電】宜昌兵燹に依り燒失家屋千戶日淸汽船の倉庫燒失改口に碇泊中の軍艦隅田は同地に急航せり

セ將軍幕僚逮捕さる

黑龍州政廳は今回セミヨノフ將軍の新政府組織に關する情報に接したるを以て哈爾賓より入り込みし四人のセミヨノフ側の閣員を捕縛したるがカスチンカ・ノフ等は無事なり(敦賀電報)

軍艦整理 大體決定す

海軍省にては過般來老朽艦艇の處分を發表したるが從來の二等海防艦千代田を水雷母艦として使用するに決定したるが同時に二等海防艦秋津洲、三等驅逐艦塔、幻の二艦は廢艦となり秋津洲(排水量三千六百五十噸速力十九節)は當分潛水母艦として使用することゝなり目下橫須賀軍港に碇泊中なるが幻は民間に拂下ぐることゝなりたるが目下吳軍港にあり(東京電報)

各省廳舍 新築計畫

多年の懸案たりし內務、大藏、文部、陸軍、農商務及會計檢査院等の建築に關し文部省を除く他の各省中內務、大藏兩省は櫻田門に其の位置を選定し一省六百萬圓の建築豫算の下に各省とも會計課長を建築準備委員に擧げ毎月一回大藏省に委員會を開き建築に關し調査しつゝあるが一昨年來毎年豫算には計上するも常に削除の運命に陷り來れるが本年は是非とも目的を貫徹すべく調査研究を急ぎ居れり(東京電報)

ストレート氏 新サウスウエルス首相來朝

濠洲に於ける勞働黨の領袖ニユーサウス・ウエールス州の首相ジョン、ストレー氏は夫人令孃及び親交ある濠洲一流の實業家ホックス氏並に其令孃等と六日夜六時晚香坡より橫濱入港のエム、ルシア號にて來朝せり氏は『日英同盟問題につきては聯邦六ヶ國全部の總理大臣ヒユーズ氏が不贊成を唱へたるに對し同氏の統治下にある自分としては個人の意見を述べる譯には行かぬではないか』とて多くを語らず(橫濱電報)

文官行賞

朝鮮、臺灣、樺太及關東州文官の行賞は目下取調べ進捗中にて總員約一千餘名の多數に達する見込にて來る二十日頃までには發表せらるべしと尚貴衆兩院議員に對する行賞は全く別個の問題に屬し居れりと云ふ(東京特電)

朝鮮刑事令改正

齋藤朝鮮總督は勅裁を經て四日附官報を以て朝鮮刑事令中改正の件を公布せり(東京電報)

財產稅協議會

來る九日財政經濟調查會に委員會を開き大藏省の蒐集せる財產稅に關する材料を基礎として調查する筈なるが小委員會の意見は財產稅設置に決定し居れば今後は右稅の可否より實行問題に移り財產稅の創設、免稅點、課稅方法につき具體的協議をなす筈なり(東京電報)

銀行會社調査

大藏省調査に係る昨年十月末全國各地銀行數は二千六十六資本金廿五億六千三百四十八萬四百十五圓にて之を前年に比すれば行數四十一を減じ資本金に於て一千六百五十八萬八千圓を增加し擔保付社債信託會社は二十資本金六億七千六百七十圓有價證券月賦販賣會社は二十七此資本金八百六十一萬四千圓にて前年と異る處なく無擔保は二百六資本金一千百七十萬圓にして二十三萬圓の增加なり(東京電報)

拓殖事務 協議會開會

拓殖局にては六日午前十時より川村長官新任後始めての會議を開き川村長官、元田次官、入江、園田、得能各書記官出席し川村長官より執務方針に關し一場の訓辭あり引續き各課事務の打合せをなせり(東京特電)

思想善導 が其の目的と 鮮于瑄氏語る

中樞院參議大東同志會長鮮于瑄氏(三)は夫人尹玉珍(三)並に從者三人と同伴六日午前零時五十分東京驛著列車で入京した氏は綿除セルの背廣にレンコートと云ふ極めて質素な服裝をした小肥の男で如才なく愛嬌を振蒔きながら入京の使命に就き語つて曰く私の上京は內地朝野の名士有力者に大東同志會の存在を知らせ其將來に對して了解を得たいのが目的であります私は閔氏の國民協會に於けるが如く政治的活動ではなく平壤を根據として專ら思想界の善導を主眼として居ります現在會員は約二千餘名に達して居ます云々(東京特電)

艦艇尼港出入

海軍省著電＝本日第三水雷戰隊司令官榮若藥衞は六月四日午前五時マリンスクに向け尼港出發其の日は四日午後一時半入港せり(東京電報)

步二十九派遣

當地步兵第二十九聯隊は琿春守備隊として派遣の命下り既に出發の準備を了れり(仙臺電報)

青島航路 海運戰激烈

橫濱青島、神戶、大阪間航路は從來日本郵船、大阪商船及び原田汽船の三社間に協定運賃を締結し來りしが青島一部の荷主間に不滿を抱くものあり右三社に對抗する目的にて別に貨客兩用の一航路を開くべく代表者を派し運動中なりしも各船主側は三社に遠慮したるため交涉中絕となり居たり然るに此程結局三井氏と支那側との間に協定成立したる結果荷主側は一ヶ月五萬圓の運賃を保障し之に達せざる場合は荷主側にて不足額を補ふ事とし同氏の嘉代丸(二千二百噸)を同航路に就航せしむる事に決定せり此結果運賃は五六割安くなるを以て貨物の大部分を引受くるに至るべく之に對し三社側は對應策を講究中なれば近く激烈なる競爭を惹起するに至るべし(大阪電報)

南洋諸島民政

南洋諸島一帶に民政執行の件は大藏省にて經費の都合により尙決定せずと(東京電報)

醫專醫員逃腰

金澤醫學專門學校にては目下同校勤務の醫員に對し月給半額に減給せんとし、醫員等は狼狽して續々辭職の準備中なるため附屬醫院に收容中の患者三百名は如何に成り行くやを氣づかはれつゝあり(金澤電報)

內鮮人婚姻と民籍 法令の缺陷を除却す

朝鮮人と內地人との婚姻は共通法第二條に依り民法及朝鮮の慣習に依據して行はるべきものなれども內地朝鮮相互間民籍の送付に關する手續規定を缺如せるが爲め共通法第三條は尙其の施行を留保せらるゝの現況に在りて未だ完全有効に其の婚姻の目的を達成せしむることを得ざるは法制の缺陷たるを失はず然るに內地人朝鮮人間の通婚は內鮮融和の要諦なるを以て叙上の缺陷を除去し其通婚の促成を期するは實に刻下の急務たり之を以て總督府にては先般來司法省と協定を遂げたる結果內地に於ては既に戶籍法を改正し各地域間の送籍に關し第四十二條の二の公布を見るに至りたるを以て朝鮮に於ても之に照應し本令を以て內鮮人間の婚姻の屆出手續及送籍に關する民籍手續を規定したる所以にして內鮮人間の通婚は愈完全に其目的を達成し得可く六日付總督府官報號外を以て左記の如き府令を公布せり

第一條 朝鮮人と內地人とが婚姻を爲さんとするときは婚姻の日より十日以內に當事者雙方より婚姻の屆出を爲すべし但し朝鮮人が女戶主たる內地人と入夫婚姻を爲したる場合に在りては妻の所在地に於て之を爲すべし

第二條 婚姻の屆出書には左の事項を記載し屆出人之に署名捺印すべし
一、當事者の氏名又は姓名及出生の年月日本籍地及職業
二、父母の氏名又は姓名及本籍並に父母との關係
三、當事者が家族なるときは戶主の氏名又は姓名及び本籍並に戶主との關係
四、朝鮮人が女戶主たる內地人と入夫婚姻を爲したるときは入夫が戶主となる旨
四、朝鮮人が女戶主たる內地人との婚姻の場合に於て其入夫が戶主となる旨

第三條 婚姻に因り朝鮮の家に入りたる場合に於ては前項の外左の事項を記載すべし
一、內地の家の戶主の氏名又は姓名及本籍並に其の內地の家より除籍せられたる事由を記載すべし

第四條 婚姻に因り朝鮮の家に入りたる者は入籍すべき家の戶主の氏名又は姓名及本籍並に除籍せられたる事由を記載すべし且二十年以上の成人二人以上、其出生の年月日及本籍を記載して署名捺印すべし

第五條 婚姻に付き戶主父母後見人親族會其他の者の同意を要するときは屆書に其の同意を證する書面を添付すべし但し同意を爲したる者をして屆書に其の旨を附記せしむるを以て足る

婚姻に付き國の許可を要するときは屆書に許可書の謄本を添付すべし

第六條 屆出人證人又は同意者が本籍に在らざるときは屆書又は同意書には本籍の所在を記載すべし

第七條 屆出人は口頭を以て屆出を爲すことを得此の場合に於ては屆出を爲すべき事項を府尹又は面長に陳述すべし

第八條 府尹又は面長は陳述を筆記し屆出人に讀聞かせ且つ之を記載すべし、其の書面に署名捺印せしむべし

第八條 民籍法第一條の二乃至第五條の規定は前條第二項、第五條及第六條の規定は婚姻又は離婚に因り朝鮮の家を去りて內地の家に入る者及內地の家を去りて朝鮮の家に入りたる者の民籍の記載手續に付き之を準用す

附則

第十條 本令は共通法第三條施行の日より之を施行す

第十一條 本令施行前朝鮮人と內地人との間に爲したる婚姻又は離婚にして民籍法又は戶籍法に從ひ申告又は屆出ありたるものに付きては本令に依る屆出ありたるものと看做す

民籍法 改正要項

總督府にては七日附を以て民籍法中左の通り改正せり

第五條の二 申告事件の本人の本籍か一の府又は面より他の府又は面に轉屬する場合に於ては申告を受理したる府尹又は面長は民籍の記載を爲したる後遲滯なく申告書の一通を他の府尹又は面長に送付すへし

第五條の三 前條の場合を除くの外他の府尹又は面長に於て申告書を爲すべき必要ある場合に於ては申告を受理したる府尹又は面長は遲滯なく申告書の一通を他の府尹又は面長に送付すべし

第五條の四 本籍明ならざる者又は本籍なき者に付申告を受理したる後其の者の本籍か分明となり又は本籍を有するに至りたる旨の申告を受理したる者は前二條の規定は其の申告書に之を適用す

第五條の五 前三條の規定は申告書に非さる書面に因り民籍の記載を爲すへき場合に付之を準用す此の場合に於て府尹又は面長は其の書面の謄本を作り其の謄本を送付すへし

第五條の六 申告事件の本人の本籍か他の府又は面に轉屬する場合に於ては入籍地の府尹又は面長は民籍の記載を爲し且除籍地の府尹又は面長に入籍の通知を爲すべし但し入籍地の府尹又は面長が申告を受理したるときは此の限に在らず

第六條 正當の理由なくして本府共の他の法令に定めたる民籍に關する申告又は屆出を懈怠したる者は五圓以下の科料に處す民籍の記載を要せざる事項に付故意に虛僞の申告又は屆出を爲したる者は百圓以下の罰金に處す

附則

本令は發布の日より之を施行す

改正理由は左の如し

現行民籍法は早晚根本的の改正を必要とするものなる所今次別途內鮮人との婚姻の民籍手續に關する府令を制定するに當り規定を設け同府令に於て之を朝鮮內地間の送籍手續に準用するを以て立法上甚だ便宜と爲すものあり又現行民籍法の一則に關する規定中には既に廢止せられたる刑名を揭くるもの及刑法の規定と重複の嫌あるもの等ありて整理の要あるのみならず別途府令內鮮人通婚の民籍手續に付ても之が制裁法規は民籍法の罰則に依らしむるを妥當とす是れ一般改正に先ち本令を以て民籍法改正を必要とする所以なり

總督視察 黃海道方面

六日夜歸任せる齋藤總督は守屋秘書官其他を隨へ黃海道方面視察の爲八日南大門發汽車にて出發の筈なるが歸任は來る十一日頃の豫定なりと

總監出發 六日午後

水野政務總監は六日午後五時二十分東京驛發にて夫人令息同伴伊藤秘書官を隨へ歸任の途に就きたり驛頭には美濃部鮮銀總裁、嘉納副總裁、川上夏秋東拓理事、永田市助役其他二百餘名の見送りありたり(東京電報)

醫專事件は教育界の不祥事 他校教授の批判

京城醫專盟休事件は申紙所報の如く學校側に於ては依然として七日も既報の如く休校中なるが本問題に對する同種の學校の一教授は語る今回の醫專盟休問題は吾々同種の學生を收容せる學校にとつては決して對岸の火災視する譯には行かない吾々が

生徒を教育

する上に於ては內地人とか朝鮮人とか云ふ樣な色譯は少しもない何れも同一に隔意なく取扱つて來た從つて何れに對しても長所は長所として助長し短所として忌憚なく戒しめて來た少しの私意をも挾むとなく只單に教師對生徒と云ふ關係から他日社會に立つて一般の非難を被らない樣に一人前の人として恥をかゝない樣にとの誠意から斷出した老婆心である然るに今日如何した行違ひか

醫專で侮辱

したとか云ふ失言問題が教師對生徒間に持上つたと云ふことは教育界にとつて誠に悲しむべき事象である若し此種の事を一々咎めだてして彼是言ふならば教師が生徒に對して言ふ言葉の殆ど七八割は生徒を侮辱して居ると言へるかも知れないそれではとても教育と言ふ事は出來ない如何に專門學校だからと云つて矢張教育に伴ふ德育と云ふものがなければ他日知識に相應する品格を備へた一人前の國民として社會に立つとは出來ないのであるそこで醫專で起つた問題の國民性云々も恐らく共同の精神が乏しいと云ふ事から起つた問題と想はれるそれは何にしても兎に角教師から

短所缺點を

指摘して戒められたからとて生徒が教師を怨敵視して事を構へるなぞは沙汰の限りである『子を持つて知る親の恩』と云ふが既に教ゆる身となつてはじめて吾師の恩が思はれるのである教師に取つては教養訓育の上に於て何等差別的私心の起るものではない只慈愛の一念から無遠慮に其長所短所を指摘して注意を加へるのである然るに今に生徒側から他人行儀になつて

水臭い事を

言ひ出すと云ふ如きに心の內に寒さを感ぜざるを得ない教師にとつては最も悲痛とする所であるドウカ早く其誤解から醒めて醜潰に復してもらひたいものである兎角若年の者は事の理非を辨へず輕擧妄動を喜ぶ傾きのあるものであるから萬一他に波及して不祥事が頻發する樣では獨り學校側の悲痛ばかりではない若い多くの生徒達の前途を過る事となるのである云々

醫專問題に關し 久保博士擁護 內地人學生蹶起

久保博士の失言問題から本科學生全部同盟休校の大騷ぎを續けてる京城醫學專門學校の特別科學生內地人百二十名は鮮人學生の運動とは全く關係なく平素の通り授業を受けてゐる。二日の事件勃發當初より特別科內地人學生は申合せて此騷動の圈外に在つて鮮人本科學生の誤解を融和すべく努めてゐた相であるが七日特別科學生

代表者四名

は本社を訪問して左の如く語つた『我々は久保先生の當時の言葉を失言とは思つてゐない瞬間の不足云々は生理學上の研究であるにも拘らず民族同侮蔑ナンテ妙に感情的な誤解を昂めて學校騷動を惹起したのは甚だ怪しからぬ。學生の態度として我々は共鳴どころではない絕對に與し得ないのである。久保博士は

朝鮮醫學界

の持つ唯一の權威である特に我々學生としては敬慕措くを得ない教授で我々は萬々一にも當局が久保博士を動かさるやうな事が出來たら困るので此際久保博士擁護の聲明をしたい。將來

大學昇格を

目前に控へてゐる我京城醫學專門學校としても漸く光明を認め出した、朝鮮醫學界の爲にも久保博士を動かす事は斷じて出來ない若し出來たら國家の爲にも此朝鮮の爲にも由々しい損害です』

處分斷行 醫專紛擾問題

京城醫專生徒盟休事件の經過に就ては別項の通りなるが學校側に於ては止むを得ず七日零時半左の如く處分せり

校則第十二條により退學を命ず

本一朴敬鎬△本二金鼎雨、白永鎭、申鉉雨、李錫柏△本三金洛鎭、張世九△本四楊孝根、李昞根

左の百八十五名は校則第十三條に依り無期停學を命ず

本一金然植外六十九名△本二李熙過外四十六名△本三白道換外三十二名△本四李允默外三十四名

登金剛山

萬里西遊問梵宗。途經元甕駐吟筇。同頭欲弔檀君跡。踏破金剛第幾峰。

與翠雲畫伯相携遊金剛山。畫伯於山中將合作一幀。余爲題一絕。

金剛天畔碧嶙峋。路邈無端化入神。請看寫生兼寫意。君家畫法一時新。

井土雲山未定草

金剛山の勝を探りて 小室翠雲畫伯語る

金剛山勝景の噂は既に十年以前から聞いて居たが滿鐵が社の經營上誇大のプロパカンダをやつて居るのだと高を括つて居たが此度の探勝に依つて寧ろ吃驚した樣な譯である、所樣な絕勝が餘り廣く世に紹介せられなかつたのは朝鮮文化の進運と大なる關係がある、朝鮮は宗教、藝術何れの方面から見ても直接印度、支那を經由し輸入されたのは事實であるが中途朝鮮文化の衰退の時代に印度支那の驚くべき進運は朝鮮を素通りして直接日本に渡來し朝鮮文化は益衰退を甚だしくした爲滿天下の絕勝たる金剛山も自然紹介の機會を失したから世界に餘り知られなかつたのである、若し是れが支那の所領であつたら支那一流の形容詞たる白髮三千丈式には絕勝以上の宣傳で世界の耳目を聳動したかも知れない、一步にして悉く變化を見る金剛山は大陸たる支那の漠然とした壯大な景色に比して引き締つた一幅の畫面になりさうな風光ばかりである而も其の絕勝が皆大陸の餘端たる骨狀を受けて床しき其奧の雄大さは實に想像の及ぶ處ではない、海金剛の海底しばらく其絕勝を爲して居る點など到底他に其比を見る事は出來ない云々

鐵道官制改正

近時鐵道に關する諸般の事務は益繁劇を加へ來れるを以て今回鐵道省及び各鐵道局に相當の改善を施す事とし七日の官報にて發表せり(東京電報)

西侍從武官上京

參謀本部の金谷少將一行と共に滿洲戰跡視察中なりし西侍從武官は七日午後五時四十分發列車にて安東を通過して東上の途に就きたり(安東特電)

京城急設電話

京城郵便局にては九年度繰越の至急開通電話百卅口に對し來る十三日より工事に着手すべく來月早々全部の開通を見るに至るべしと

本町組合總會

市內本町一丁目にては來る八日午後五時より江戶川に於て同町總會を開催し左記事項を協議すべしと

一、町總代及評議員改選の件

一、本町一丁目郵便局敷地使用許可申請の件

一、本年度京城神社祭典に關する件

一、年祭費用及町內衛生に關する件

山口中將來城

將山口鋭氏は六日夜入城朝鮮ホテルに投宿したるが今明日中に歸京の途に就くべしと

辭令

總督府事務官兼參事官 水口隆三

スクラップブツクより

▲紐育で此程盲人をして視るを得しめ啞者をして言語を發せしむる等の奇蹟的治療を爲す者が現れたとて大評判である▲其者は希臘人で、其名をパノーリアスといひ、治療を請ふ者が彼の門に毎日雲集するさうだ▲彼が治療をするには藥も手術も用ひぬ、彼は唯病人の身體に其手を觸るだけであるが、それで多くの不治の病人、未來の不具者等が回復するといふ評判である▲一時は詐僞師でないかといふ疑ひもあつたが、多くの實例が擧るので其疑ひは晴れて今では醫學者科學者の研究問題となつて居る▲或は心理療法をするのであらうといひ、或は此者の身體に一種の電氣力があり、それで不思議の力を現すのであるといふ、いづれにしても若し眞であるならば驚くべき話であるが、恐らく演口擴錄の種ものではなからう

人事消息

▲切山雄太郎氏(總督府技士) 內地旅行中の處四日夜歸城

▲平山正則氏(西大門署長) 夫人の遺骨を携へて六日午後七時出發

▲木村重行氏(重要理部長) 北鮮地方視察中の處五日夜歸任

▲柏原少佐(步七九附) 守備大隊附に補せらる 七日附

▲巢鴨大尉 今回總督府附用掛となる

▲日野梅太郎氏(京城鄉軍) 六日夜歸任

▲岡本遞信技師 家兄病氣危篤の爲鄉里中の所五日夜歸任

▲高瀨鐵次郎氏(關東廳遞信局工務課長) 目下入城中の氏は七日歸任の途に上る由

▲山口鋭氏(朝鮮軍中將) 六日夜入城朝鮮ホテルへ

▲上原新兵衛氏(南滿社長) 七日朝入城 天然閣へ

兼任總督府專賣局事務官 敍高等官三等 總督府事務官 今村武志

兼任總督府事務官 敍高等官三等 財務局勤務 總督府郡守 具滋穆

同 判事 南延

依願免本官 總督府道視學 佐々木清之丞

兼任京城師範學校教諭 敍高等官六等 公立中學校教諭 殷川

任京城中學校教諭 敍高等官六等 京城師範學校教諭 須貝清一

兼任京城中學校教諭 敍高等官七等 總督府道技手 醫院醫官 蜷川享

敍高等官三等(以上六月四日附)

依願免本官(六月六日附) 總督府屬 小路秀三郎

兼任總督府理事官 敍高等官七等

命京城府在勤(六月六日附) 專賣局副參事

任總督府專賣局副事務官 敍高等官六等(六月六日附) 福井牛丸

●遞信官吏卒業 朝鮮遞信局の遞信官吏練習所本月六日遞信官吏練習所を卒業せる左記六氏は任官の途に上るべく決定せりと 行政科河野恒雄、山本盛三▲技術科梅野健治、手島清右エ門、赤星孝吉▲他信科橋本要作

●南大門派出所竣工期 南大門側に築造工事中の警察官派出所は既に地下室、煉瓦積等も了り屋根を葺くのみなれば今月末迄には竣工し此の派出所竣工式を擧行し得べき豫定なりと

[illegible]物價現況の如し

【豆粕】內地及び大連の[illegible]安に出へ兼ねて崩落を見し以來引續き漸落を見つゝありしが內[illegible]模樣なり三日の相場は千三百の[illegible]兩見當にて弱氣配なり本週中の各店買は日陞公司華商間十萬枚華商對華商間八十五萬枚に[illegible]相場は漸騰して愈堅實なるを思はしむるも當地方の取引は依然閑散なり但し昨今先約品は漸[illegible]

【柞蠶糸】[illegible]一〇圓室段六、一〇錢▲日の出三[illegible]一八圓▲金冠三、三〇錢　各地在荷薄の折柄橫濱商報筋の買出あり氣配漸[illegible]有樣なり

【麥粉】[illegible]五百五兩見當にして買手薄の[illegible]前週末利高を示し來て一袋にして五分方騰貴せり

主計局長動靜

【平壤】大藏省主計局長西野元[illegible]に臨み午後七時より鮮銀支店及[illegible]長松井商議會頭の主催の茶話會[illegible]丹波お牧の茶屋に於ける楠野府尹平井道內務部長福島道財務部[illegible]十二時發の列車にて寺洞鑛業所を視察したる上同日午後四時二十分發の列車にて北行せり

金建問題に對する 大連華商態度

銀建復舊絕望と觀ば 或は露骨に反抗せん

【大連】金建告示以來大連に於ける支那商民は自家の榮枯盛衰に關する一大問題として東奔西走して專ら銀建復舊に盡瘁して居るもの之に附和し言論に陳情に日本商民中にも利害休戚を同じうせるものあり有らゆる方法を盡し今や日支の上京委員は

中央の諒解 を需めて所謂長官の意を動かさんと努めつゝあるより地元なる大連は衰頹沈滯の甚だしきなるも日々衰退し行く商況を見ては心中穩かならず寄々會合して上京委員と呼應して銀建復舊に努力しつゝあるも形勢日に非なるより或る方面就中日本側は殆ご斷念の態度にあるもの、如し之に反し華商側は飽迄主張を固持して讓らず一朝銀建復舊の見込斷絕するや彼等は猛然として露骨に

日本官憲に 對し反抗の態度に出づるやに推察せらるゝ節なきに非ず先づ第一には許す限り彼等の商業を日本官權の及ばざる地に移すにあり過般諭示退去處分を受けたる大連公議會副會頭にして銀行業者と特產物取引商たる李子明氏は多數日支の同情を後援に依りて商業地の移轉地につき調查準備中なり最近支那側にては大連港に打擊を加ふべく種々の計畫に着手し居る際とて此の

絕好の機會 を逸せず何等かの施設必ず實現すべく期待せらる夫れかあらぬか李子明氏は營口奉天の間の往來すること頗る多きこか次には能く日貨排斥すべし現實に日貨を排斥し取引は皆無の狀態にありこ其他、愈望み絕ひたりこすれば全然日支の商業は大連に跡を絕つに至るべき形勢なり此の機微を看取したる英米商人は之に代るべく最近盛に活動を開始し居れり第三は

個人的反感 なり此迄支那人は日本人に對し五步も十步も讓り居りたるも昨年に於ける財界恐慌に伴ふ日支合辦事業の失敗は其罪日本人にありこて支人の日本人を怨むこと甚しく延いて兩者の間甚だしく疎隔を來たせしに搗加へて金建實施は在住支那人にとりては一般的に大なる打擊なり彼等は曰く日本官民が自家官民擁護のため支那人の利害を眼中に置かざる結果なりと盛に宣傳し居るより日に增し對人關係は惡化し來れり

其の結果は 日本人在住の安定を脅かすに至らずやこ杞憂するものすらある實情こす金建が國策上必要こせば銀建も又國策上必要なり時期こ輕重こ土地柄等を比較研究して何等かの圓滿なる解決を見たきもの也

關東廳官制改正

種々の難問題が 隨伴しはせぬか

【大連】豫期はして居つたが三日の廳報で關東廳官制改正に伴ふ廳令が澤山に發令せられて即日施行さある無論此日に中央政府では改正官制が發布せられたのであるそこで尤も影響を直接に現實に受けた

大連民政署 は朝來上を下にと大混雜をして居るこれは署內の過半の事務を採つて居る警務課が獨立して警務署となり事實上民政署と對立する否權限實力に於ては親許の民政署以上となつたのである警務署長の得意と民政署長の失意は面白いコントラストであるそこで民政署に勅任署長を置く必要がなくなる譯だが猶は斯かる大官を置く譯は近き將來に半身不隨の民政署に併合する底意が山縣長官の胸中深く埋めてありはせぬか其の可否については他日を期して論ずるが差當り民政署なるものは淋しい狀態にあるのである次に是迄民政署長の下に警務課長が事實上監督して居つた療病院、避病院、婦人病院、極東病院が關東廳の直轄となつた今日迄

兩病院々長 は滿鐵醫院の醫師が名譽職的に据はつて居つたが直轄の關係上滿鐵の醫師は兩病院から驅逐せらるゝこになる言を換ゆると勢力失墜こなるのである近に本廳の地方課が滿鐵を直接監督すること、なつた用意かとも思ひ合せて關東廳の滿鐵監督の覺悟のある處がホノ見れて氣味が惡い感がするこれに對抗する滿鐵側の態度も見ものであるこれも

他日を期し て書くこにする何れにしても關東廳の官制改正は種々な難問題を惹起しはせぬかと思はるゝのである

自己宣傳の要

各地投機熱を之に依りて滿足させねばならぬ

仁川取引市場振興策（五）

仁川商業會議所 岡本書記長談

【仁川】前數回に亘つて掲載せられた市場振興の策は稍盡したりと云ふべく何れも多少の所見ありこ雖も多く此外に出る者は尠かるべし須らく

先覺智識の言 を聽いて其の長短を取捨し依つて以て市場振興の實現を期せば目的を達つるに大過なきを得んか之に對して吾人の所懷を述ぶるは殆ご蛇足に似たるの思ひありこ雖も強いて之を言へば取引所宣傳は又市場不振の現狀を救ふ一助たるべきを信ず現在仁取市場の得意先は仁川及び其の近在の鮮人を中心として僅に一區畫に止まれるの感あり

之を朝鮮唯一 の米穀定期市場こしては尙ほ餘りに努力範圍の狹少なるに似たるが如し之れ畢竟するに定期取引の妙味宣傳の足らざるに基因する處にして先天的投機射倖心を有する鮮人の一度其の了解を得るに至らば恐らく其の範圍は擴大せられて之が利用を爲すもの殆ご全鮮に亘り所謂唯一の定期取引機關たるの實を備ふるに至るべし

殊に南鮮地方 に在りては我が定期市場の宣傳如何によりては投機に了解ある地方人士の比較的多數なるだけ其效果は或は意外に顯著なるものあるなるべきを思はゞ、現今各地に於ける穀物市場延取引の殷盛に

仁川の選擧戰

餘す處僅に二十日となつた 候補者の活躍と會頭爭奪の策略

【仁川】仁川商業會議所の評議員總改選は來る六月廿六日を以て擧行せらるべきは既報の如くであるが外には水道移管問題の全市一致の大問題を控へて內には重大なる意味を含むだ

選擧競爭が 氣構へられて居る六月は眞に仁川市民多事の時であると云はねばならぬ此の選擧は何と云つても畢竟評議員戰でなく其の歸著する處には肝腎の會頭の選任と云ふ重大なる問題に觸るので各派各其の期する處に從つて我黨議員の選出に策戰を加へて居る、今次の逐鹿戰が殆ご

稀な白兵戰 を演ずると豫想されてる原因は實に茲にある今其の傳へらる、豫想なるものを聞くと會頭は所謂三者鼎立で三派の爭奪なりと云ひ或は全く二者の競爭で二頭合同が成るとも云ふ前者は藤谷、白神、吉川三氏の會頭擁立と後者は外らずして吉田、藤谷の正副會頭と納まり

之に對して 現在の白神、坂倉の正副會頭派との對抗にありとする者である何れにしても主力筋の躍動は相當の活況を呈するは勿論で之等の決定と共に切つて落さる、序幕戰から既に興味滿幅の感があるだらう因に有權者は目下人名簿作成中で近く其の縱覽に供する筈であるが內地人の有權者三百三名鮮人側凡そ九十名を決定して居る

城津市民大會

鐵道速成築港完成の二問題宣傳の爲

【城津】城津にては咸鏡線速成並に城津築港の二問題に關し繁榮會主催の下に五月二十九日午後一時より

城津座 に於て市民大會を開催せり當日繁榮會幹部連數名は自動車にて宣傳ビラを撒布し各所にて演說を試み大に宣傳に勉め市民は雨天にも拘らず三々五々會場に押かけ來會其數

數百名 に上ろやがて定刻となるや會長北川氏不在の爲め荻原氏交つて開會を宣し其れより五味、山下、中原、玄龍燮、神一瀧の諸氏交々立ちて咸鏡線速成並に城津築港の二問題に關し城津市民として一日も忽せにす可からざる所以を

力說し 午後五時よりは議事の進行上夏目氏を議長に推し左の決議をなせり

決議文

本會は北鮮住民の期待する咸鏡線の速成就中城津以北の開通並に城津築港の完成を期す

大正十年五月二十九日

咸鏡線速成城津築港市民大會

次いで 實行委員の投票を行ひ內鮮人各十名宛を選定し閉會を告げたるは午後七時なり

大邱で開催した 修養團講演會

京城支部

聽衆に多大の感興を與へて盛會の裡に頗る嚴肅であつた

【大邱】本社大邱支局主催の修養團京城支部講演會は豫定の如く四日午後八時より上野在郷軍人大邱分會集會所に於て開會したり是より先同團京城支部は橋、幹事長、木倉幹事、河野贊助員、高橋京城工專教授の四氏は四日午後五時二分着の南行特急列車にて來邱尙ほ修養團の趣旨宣傳應援の爲め同團慶山支部員の加はりて同講演會館に臨みたるが一同は一先づ唯家旅館に入りて休憩せり定刻開會、道理事官下村充義氏の開會の辭に次で河野贊助員の儀式に依る遙拜、心の力朗唱、頭で木倉幹事は『修養團主義』てふ題下に同團の由來より說き起して氏が同團に入りたる動機並に現代社會改造に就きての講演は熱誠にして言々句々肺肝を剔るものあり約廿分にして降壇・河野贊助員は『大愛と文化主義』と題し大愛主義の理想を說述して歐洲大戰中其他二三の實例を引證して總ての事、愛を他にして成就するものならざることを說く事頗る懇切周到、次に高橋幹事長は『修養團の組織及精神』てふ題下に約一時間に亘りて同團京城支部の狀況より近き將來に於て大邱にも吾國の爲め

支部設置希望 を陳べ尙ほ此際鮮人諸氏も奮つて同團に加入せんことを奬勵したるが時既に十一時半を示し時間の都合上高橋工專教授の『愛と汗』を聞くを得ざりしは頗る遺憾なりき

修養團講演會當日の光景

＝◇我社大邱支局主催◇＝

高橋幹事長の講話終るや同團の唱導せる國民體操の實習に移り內地人約廿名鮮人約三十名之れに參加し孰れも裸體となりて慶山支部員の指導の下に約十五分間實習したるが實習者中には和田大邱中學校長、福島農學校長、下村理事官、白濱大中教諭栗原、閔慶南道闕、林府屬諸氏の參加せるは特に注目を惹きたり

閉會の辭は再び下村道理事官に依りて述べられ午後十二時過ぎ

靜肅裡に散會 當夜の來會者は內地人は主に有識階級者にして鮮人側は學生最も多きを占め總數約三百名と注せられ各講演者の講演の聽者に多大の感動を與へたるは主催者の滿足こする處なりき因に講演者一行は會後直に唯家旅館に入り一泊して五日午前は市中を巡覽し午後零時廿五分發特急にて歸京の途に上れり

手形交換減少

【大連】五月中大連組合銀行手形交換所に於ける金銀手形交換高は漸減の傾向にあり金手形の如き四月中の交換高に比し約一千五百萬圓計りの減差を來すべく銀手形額も又少からぬ減少を來せる狀況にあり

大連現在戶口

【大連】大連警務署管內五月末同市內の人口は戶數は二萬三千百七十五戶人口十三萬九千五百九十八人で前月に比し三百二十戶千九十三人を增加し市外に於ては戶數一萬五千五百十八戶人口八萬九千二百三十人前月に比し戶數二百五十八戶を增し人口に於て五百四十九人を減じたり

滿洲記者團

組織計畫中

【大連】六月二日湯崗子に滿鐵會社の招待に依つて落ち合つた大連奉天長春の各新聞記者十六名は午餐を催にし滿日社主筆馬場氏の提案に基づいて滿洲新聞記者會を組織すべく議決したそして此の日會合した人達が發起人となり大連新聞社々長立川雲平氏滿日社馬場力氏が主として事に當り全滿洲各地の記者に向つて近く主意書を發表し其の贊同を得る筈である目的は勿論新聞の發達運動に對し協力して研究し且つ努力するにあつて年に一回乃至二回湯崗子又は他の中心點に會合を催さうと云ふのである

慶南衛生宣傳

【馬山】慶南道警察部にては活動寫眞を以て管內の衛生宣傳に從事する由なるが馬山方面の日割は十四日鎭東面十五日新馬山丸西座十六日舊馬山壽座に於て開催さるべしと

土井八段來安

【安東縣】將棋界の權威土居八段は本社囑託滿呂木七段と同道來る六日午前著列車にて平壤より安東に來り安東ホテルにて滯在中なるが八日頃安東に於て將棋大會を開く筈

驅逐艦入港

六月十二日仁川へ

【仁川】鎭海要港部所屬驅逐隊松、杉、柏、榊の四艦は六月十二日仁川入港三日間碇泊十五日出港の豫定となれり

商店休日實行

【馬山】馬山の商店數十戶聯合の上店員の慰籍と能率向上の目的を以て每月一日休業するに決し今六月一日より實行せり

三新聞創刊さる

【奉天】奉天盛京時報社々長張氏は同地にて新聞社を組織し來る七月一日より出版の筈尙奉天勝滿町一號地大同志公館敦師希俠公は醫鏡日報を創めしも出版期は未定又法政學生朱德恒は奉天晨報社を組織し近々出版の筈奉天の言論界は增加一方である

紙鳶揚會盛況

【安東縣】在安東縣在住長崎縣人會の主催にかゝる紙鳶揚大會は五日午前十時より鎭江山に於て開催したるが安東縣に於ては近年珍しき催しとて他縣人の飛入入會者あり非常の盛會にて鎭江山は時ならぬ壯觀を呈したり

公會堂問題協議

【平壤】平壤商業會議所にては八日午後三時より同所に於て公會堂問題に關し協議をなす由

府尹郡守會議

【全州】全北道府尹郡守會議は來る二十七日より四日間全北公會堂に於て開催の筈なるが目下各課にては同會議提出の諸問及指示事項に付き準備中

商校敷地と寄附

【馬山】曩て設立認可を得たる公立馬山商業學校は今回鮮人側より寄附すべき一萬圓の金額は既に纏り又提供の敷地舊馬山監獄先畑地三千二百六十坪も決定して寄附方の書面を其筋に提供せりと

正副組合長改選

【大連】大連錢鈔取引人組合は去る六月二日午後三時同地錢鈔信託會社樓上にて正副組合長の改選を行ひたるが正組合長には教育銀行專務雄本[illegible]副組合長には儲蓄公司主人劉仙洲福和盛任召案の三氏當選したり

プツシコ

蒙疆經略使張作霖氏は今回北京からの土產に新に迎へた第七夫人を携へて歸るこの事、夫れは果して良家の娘であるか女優であるか將あるかは分らないが昨年の夏時局解決の爲に晋京張使に扱つて初めて女になつた花のやうな若い美人であるだけは事實さうな▲奉天に居る五名の夫人達の心は穩かなるを得まいとは奉天の留守を預かる大官連の間に噂されて居る話で張使が昨年遼西の高山子から若い第六夫人を迎へた時こ同樣一大騷動が免れまい▲乃で之を御目出度いと御祝ひ申して然るべきか否かに就て流石の大官連も相當頭を惱まして居るらしいとは御尤も千萬

銀行會社

南洋煙草公司擴張

廣東南洋兄弟煙草公司は昨年中純益金として四百八十萬圓を獲たり同公司は東三省に於て業務擴張の爲め營口に紙煙工場を明年より新築し本年より原料を洮南府にて耕作しつゝあり（大連）

地方集會

○外村氏の講演會　大日本基督教道義會長外村義郎氏は四日來馬門に引返し都座に於て當地の同教信者に一場の講演を爲したるが一般聽衆も歡迎したれば非常の盛會なりし（馬山）

○柳女史講演會　本月九日午後八時より平壤公會堂に於て平壤基督教青年會主催にて柳兼子女史の講演會を開催すべしと（平壤）

○奉天記者團懇親會　在奉新聞通信記者團は四日午後七時より金城館に會合懇親會を開催し午後十一時過ぎ盛會裡に散會せり（奉天）

地方人事

▲山口鏡次氏（海軍省艦政局第一課長）▲加藤利三郎氏（同上課員中佐）▲荒尾文雄氏（旅順要港部大佐）▲松田直治郎氏（三菱兼二浦製鐵所）は五日朝來壤柳屋へ六日兼二浦へ（平壤）

▲西野元氏（大藏省主計局長）六日午前京浦より來壤柳屋へ七日午後時二十分發列車にて北行（平壤）

▲內ヶ崎作三郎氏（早稻田大學教授）九日夜來壤八日午後零時四十七分列車にて京城へ（平壤）

▲佐藤寅太郎氏（長野縣選出代議士）內學事情視察後六日午後の列車にて新義州へ（平壤）

▲緒方千代治氏（關東廳水產試驗長）水產狀況視察の爲め愛知、愛媛、香川の三縣に出張（大連）

▲竹內京南鐵道技師長　は牙山郡昌方面に出張したりしが五日歸社（天安）

▲立川京南鐵道支配人　は社用を帶びて六月六日午後十時天安發にて京城地組重役會に東上（天安）

演藝案內

喜樂館　本町一丁目 電話五九七番 有樂 新派　▲當る六月三日より秀映畫提供 日活京都派第一部特作品 新劇 名上毘五郎 全六卷 松之助優絕大の新努力を以て完成 ▲米國セルヅニック映畫ハツチスン氏出演 第四回大旋風 第七編大空高く 第八編危機一髮 全卅一卷 地上の大壯觀空中の大冒險等は息もつかせざる冒險的場面七千餘呎是れ悉く身命を賭して演ぜられた稀有の實寫劇

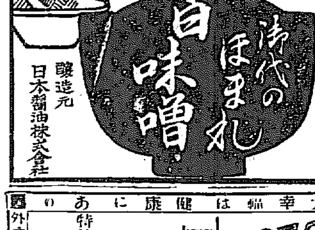
大正館　黃金町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 ▲當る六月三日より三大映畫大提供 日活向島派新派悲劇 老僧と藝妓 全六卷 老僧と藝妓なんと皮肉な對照でしよう老僧の半生か如何なる物語をつゝむか藝に糸にあやつられた藝妓運命の悲戲か ▲新派悲劇 戀慕ながし 全六卷 小栗風葉先生が一代の傑作にて全篇を通じ悲痛優婉讀者が半生心血を傾注せる千古不滅の大悲篇なり ▲滑稽 シャツコチ一座の曲藝 ▲戰時夜話 假面の人 全七卷 名優ヘンリーピーウルソール氏主演 ▲大喜劇 白縫譚 全六卷 日活京都派二部映畫

浪花座　本町一丁目 電車終點 電話二三二八番 ▲當る六月六日より 喜劇の大王 一派 [illegible]

浪花館　明治町 電話六〇番 ▲當る八日九日二日間 竹本[illegible]

黃金館　黃金町 電話一六三七 ▲金剛石 全五卷 ▲新派悲劇 怪洞窟 全七卷 ▲浪花節 横川勘平 全四卷

壽館　本町二丁目 電話七八五 來る六月四日開演 出雲名物安來節 渡邊お糸一行



入浴の效能は幸大なる健康にあり

OZON PIPE
新案特許
オゾーンパイプ
大好評保健器界の權威
輕便オゾーン吸入器
喫煙代用
オゾーンの偉力呼吸器病、傳染病豫防食慾の增進、大便快通等神速に其的の本能を發揮す
一日の保健料が一錢內外
發賣元 大阪市 オゾーン商會
特約代理店 高橋盛大堂 小林大藥房
全國有名藥店にあり

登錄商標
猪印
綠綬褒章御下賜
安住かとり線香
直線形及渦巻形各種
直線形は例年通り一函毎に景品券附
猪印のみとり粉本舖
株式會社 安住大藥房
大阪市北區宮田町 電話北二三五〇、二三五一
▼最寄の藥店荒物屋等で御買上を乞ふ

木工文房具
木工文房具の範圍は極めて擴く事務室用 家庭用 學習用ありて其木工器具の悉くは收めて目錄にあり事務の基礎 緊綴式帳簿目錄請求あるべし
目錄獻呈
東京銀座 伊東屋地方部
電話京橋 七三三番 八六四番 一七三四番 九四二番
振替口座東京 五一一一番

神經衰弱 不眠症 特效
カルモチン
持久するも胃障害習慣性副作用を呈せざる優秀なる鎭靜劑として神經衰弱ヒステリー。神經性不眠に廣く處方せらる。
粉末及錠劑あり。說明書郵呈
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店

王妃殿下親しく 養蠶の業にいそしまる

近く書香閣で收繭の儀

松の翠深き昌德宮に在す李王妃殿下には、かねて朝鮮蠶業獎勵の御心より、いたく

養蠶の道を勵まし給ひ、例年春の行啓の一つとして御親蠶遊ばせ給ふ事は一般民の恐懼し奉る處でありますが今年も既に其の期にいり毎年御蠶室として定めさせらるる秘苑内宙合樓のほとり書香閣は内外共に養蠶の氣が

滿ち〳〵てゐます、昨年收繭遊ばされてより大方一年近くの間戸を閉されてゐました書香閣は全部防黴設備を以て開け放たれ、中には御飼養の蠶も既に四度の眠りを終へて玆二三日中には上簇しやうこいふ處で、數知れぬ蠶の桑食ふ音はピシリ〳〵こして閑閣の靜寂に一入高く聞ゆてゐます

此の御養蠶の直接お世話人としては三名の女官こ水原蠶業試驗所の技手吉技師こあたられ妃殿下には殊の外御興深く折々其の發育の狀態を御覽ぜられ王殿下にも折には臨御遊ばさせらる・由而して本年飼育の狀態は殊の外よろしく

其の收繭高は凡そ一石以上の見込みにて此の月の半過ぎには兩殿下御臨場の上毎年の例により盛な收繭式の儀が同閣に取り行はせらる・由

日支親善は支那婦人の理解を得るのが最經捷である

入城した内崎作三郎氏談

早稻田大學教授内ケ崎作三郎氏は戰後に於ける歐米の思想を視察の爲昨年八月十一日

横濱を出帆北米英吉利佛蘭西獨逸佛蘭西等を經て歸國の途次去三月三十日香港より廣東に渡り長沙、南京、上海、天津、北京、哈爾賓其他主要なる都市を視察し前後六十回に亘り歐洲戰後の思想界、東西文明史、日本に於ける最近の進歩思想等に就き

得意の講演を試み支那人智識階級に多大の感動を與へ青年階級より白熱的の歡迎を受けラツセル教授に次ぐ人氣者こなり思想方面より日支親善上に一大貢獻をなしたるが奉天を經て五日夜平壤に來れり氏を旅館柳屋に訪へば快辯縱横時々東北辯を丸出しにしながら左の如く語る

支那では内地人こ支那人こ約半分宛六十回に亘つて講演をしたが何れも多くの聽衆を集めて意外に反響を得た事を喜んで居る御承知の如く支那人は辭令に巧であるが日本人は由來支那人や朝鮮人が語學に達してゐるのを羨んでゐるが

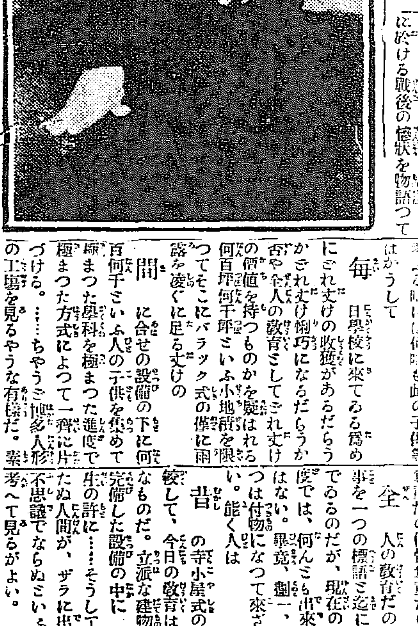
故に語學に長ずるも日本は强國なるが故に語學に熟達せずこいふも道は見當違ひの解釋にて大陸的の國民は辭令に巧であるこ同時に語學に長じ社交に達し居れる事は佛蘭西獨逸露西亞の例に見るも明かにて英國の如きは比較的語學に長ぜず即ち

島國民は語學に不得手にして强國弱國によりて差異あるべき次第ではない斯の如く支那に對して日本人は語學の一點に就ても誤解を抱いてゐる然も支那を視察する多くの日本人は支那に在住せる日本人から研究の材料を得て

其眞相に觸れず宴會などに出席して歸國する始末で常に歐米人に先手を打たれて後から彼是こ騷ぎ廻りつ、あるは頗る遺憾である最早日本の對支那態度は一變して理解ある啓發をなすべき時機に達したものこ思つてある支那に於ける

排日思想は頗る盛んであるが此儘で推移したならば日本の蒙る損害は尠くない依つて病院學校、圖書館等を日本人の手で經營し日支親善の爲に盡さねばならぬ就中支那婦人を教育して支那の家庭に日本を理解し日本人に同情を有する

婦人をより多く造ることは最も必要なる事である文部省は留學生の如きも之を歐米諸國にのみ限らず支那にも派遣して支那を理解する必要がある現に奉天の國立高等師範學堂では東亞研究科なるものを新設する希望あるも費用こ人を得ざる爲め行惱んでゐる之等に對して我當局が應分の援助をすることは極めて緊要であらうこ信ずる云々



婦人が眼醒めて進むべき絕好期

『飽まで疑の中に生きよ』 本社主催の家庭講演會

本社の主催に係る久留島先生の家庭講演會は豫定の通り六日午後八時より公會堂に於て開催されましたが

定刻前既に數百人の聽衆が踵を連ねて入場、流石に婦人連だけに自ら靜肅を保つてゐました、先づ本社編輯局長の泥谷良次郎氏が久留島先生こ共に登壇開會の辭を述べて先生を照介しされますこ久留島氏は

『自覺の發足點』こ題する演題のもこに先生が一週間前に通過されました海城に於ける佐藤校長の一身を誤る運命こ然も人間の落付けぬ處こしての其土地に住む人々の心情を最も機微に觸れて物語られましたが先生のお話しはもこく實在の生々

今日の婦人の坐り方に就し日本婦人の坐り方は世界中に其の比のない真國渡の或一部に長の前に在る禮儀こしてあるのみで日本婦人の坐り方は決して傳統に適當したものでは無いこの坐り方は四百年前からの一種の惡習慣こして傳統的になし來たられたもので

此の坐り方は人を見れば泥棒こ見た時代の遺物であることを暗示し然もその坐り方が婦人の人格を云爲する基點こなるに至つては甚だ時代錯誤こ云はねばならぬこ高音に言葉を進めて眼を大局に注げよ日本の現在は世界中で

最も貴い年代に在るではないか、婦人が自覺して自我の發足點を切つて進み出るには最も都合のよい時であるこて歐洲に於ける戰後の慘狀を物語つて

見聞に基いているこ聽衆の悉くが涙に袖を絞つてゐました斯くして家庭に於ける現代の婦人に對する警醒の言葉は先生の眞實な心の中から溢れて今日今の時に於てあなたが自分自身これを斯うして見やう

之れはいい事であるこ自覺した時にそれを直に實行し得るでせうか、或はあなたはあなたの現在に何等の不滿も無いでせうか?、若しあるこすればあなたは怎うする心算かこ言々句々肺腑を突くものがあり、頭髮や、帶、衣服の問題等より

而して飽迄疑ひの中に生きよ、聽てその前に生の曙光は來やうこ附言して講演を終られましたが拍手はしばし鳴を止めず泥谷局長閉會を宣して散會時に九時半近來稀に見る有意義な會合でありました

こども新聞

オトギバナシ 琴こ皷こ笛

松田雨城

文子は最初皷ばかり習つてをりました。こころが近頃はすつかり皷を止してしまつて琴を習ひはじめました。

皷は床の間の隅にうつちやられて、溜息ばかりついてをりました。それを氣の毒に思つたのは笛でありました。笛はある時そつこ皷の傍へ行つて

『皷さん、あなた私に何か賴みたいことはありませんか。』

『い・ゝ何にも。』

こ言つて皷が答へました。

『御遠慮には及びません。あなたはきつこあの琴を毆つて貰ひたくて仕樣がないでせう。』

『へゝ、』

こ皷は聞いて驚きました。實際皷は琴に恨がありました。毆りつけてやりたくて仕樣がないのでありました。笛にでも賴んで毆つて貰はうかこ思つたことが幾度々々あつたのでありました。

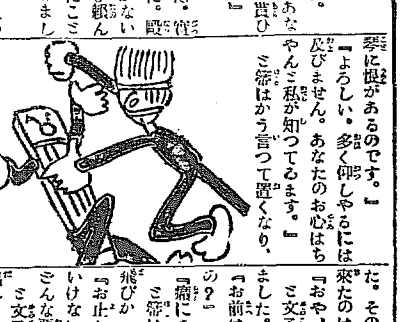
『お隱しには及びません。ねえ皷さん、あなたがお賴みになればあの琴の頭を毆つてやらうぢやありませんか。』

笛は親切に言ひました。

『それでは毆つて下さい。私は琴に恨があるのです。』

『よろしい。多く仰しやるには及びません。あなたのお心はちやんこ私が知つてゐます。』

こ笛はかう言つて置くなり、一方の床の間の隅に立てかけてある琴に飛かゝつてピシャ〳〵こ毆りました。琴は十三本の絲から悲しい音を出して泣きました。



その音を聞きつけて駈けて來たのは文子でありました。

『おや、まあ。』

こ文子は急いで笛を抱き止めました。

『お前は、なぜお琴をいぢめるの?』

『癪にさはるからです。』

こ笛はかう言ひながら琴に又飛びかゝらうこしました。

『お止しなさい。本當にお前はいけない笛だわ。お琴がお前にどんな惡いことをして?』

こ文子が言つた時、皷が口を出しました。

『お孃さん、笛を許してやつて下さい。笛に罪はありません。』

『皷なの。お前が何か關係があるの?』

『あります〳〵。私が賴んで琴を毆つて貰つたのです。』

『なにお前が。』

『嘘です〳〵。』

こ笛はかう言つて皷をかばひました。皷は早口で一部始終のわけを文子の前に白狀しました。そして笛には何の罪もないこ言ひ添へました。文子は出拔けに皷を取上げて

『よく白狀したわね。元は私が惡いのよ。お前をちつやつこいたのが惡いのよ。今日から又お琴同樣に可愛がつて上げるから許して頂戴よ』

こかう言つてポン〳〵こ鳴らしはじめました。皷は嬉しくてたまらず高らかに好い音を出して鳴りました。笛は嬉し泣きに泣きながら皷の音に聞き惚れました(をはり)

花の日

メソヂスト教會の催し 子供の喜び

旭町メソヂスト教會日曜學校では來る十二日午前九時より川江校長司會の下に盛なる子供の日の花の集ひが催さる・筈で、當日は早くに花を携へ來りて教室を飾り其の花の世界の中で、最初もセス、ベックの奏樂の中に開會、讚美歌、聖書朗讀、其他

婦人と社會

『婦人の世紀』 學校教育に偏重するな

櫻井小學校長 河野卓爾

私は今の學校の有樣をつく〴〵考ふる時には何時も此の子供等はかうして

毎日學校に來てゐる爲めにこれ丈けの收穫があるだらうか、これ丈け悧巧になるだらうか、否や全人の教育こしてこれ丈けの價値を持つものかを疑はれる。何百坪何千坪こいふ小地積を限つてそこにバラツク式の僅に雨露を凌ぐに足る丈けの

間に合せの設備の下に何百何千こいふ人の子供を集めて極まつた學科を極まつた進度で極まつた方式によつて一齊に片づける。……ちやうご博多人形の工場を見るやうな有樣だ。素より經營者は、否教育者は個人尊重だの個性尊重だの

全人の教育だの、こいふ事を一つの標語こ迄に考へ込んでゐるのだが、現在の設備こ制度では、何んこも出來るものではない。畢竟、劃一、制限の二つは付物になつて來ざるを得ない。能く人は

昔の寺小屋式の教育こ比較して、今日の教育は實に立派なものだ。立派な建物の中に、完備した設備の中に、立派な先生の許に……そうして、役に立たぬ人間が、ザラに出來るのは不思議でならぬこいふ。……まあ考へて見るがよい。

建物は、これ丈け立派なんだらう。少し寒くなるこふるへるやうな有樣、又少し暑くなるこ身をかくす蔭もないやうな有樣。雨がふれば、遊ぶ場所もなくなる。そうして二十坪そこ〳〵の狹い室に、六七十の人間が鮨づめにせられてゐる。ごこが立派なんだらう。

ペンキを塗つたり煉瓦を積んだりした事が、學校こしてこれ丈け、立派こいふ冠詞を付くるに價するだらう。建物が大きくつても、其の中に收容する人數によつて、大きくも小さくもなるではないか。昔の寺小屋の三十疊も敷かるゝ廣間に、二三十人の人が學んで居たのこ比較したら、今日の學校程狹くるしい小さな建物はない。

設備こいうてもさうだ、今日は子供が湯を呑みたくても自由に呑めぬ。足を洗はうこしても自由に洗へぬ。作法や裁縫を教はらうこしても座る處所がない處が多い有樣だ。先生を見てもごうだらう、成程師範學校は卒業してゐるだらう、免許狀は持つてゐるだらう。

然し兵器械で何千本こいふサーベルが、器械の力で一齊に一定の型によつて造されるやうなやり方で出來上がつたものだ。それで偉い人の少いのは當然ではないか。昔の先生方のやうに千辛萬苦の修業をつみ、世の中の酢いも辛いも知り拔いた、學德圓滿な人たちこは大體比較にならぬ。

強盜犯檢舉

家人を縛し五百圓強奪

假政府員を標榜する不逞鮮人大田郡柳川面安永里金在七同所金明玉、金八男、同面坪里金在福の四名は五月廿七日午前一時頃同郡柳川面安永里趙鐘淳(七七)方に侵入し趙鐘淳の不在なるより同人の妻及來客の三人を縛し現金三百餘圓を强奪したる旨急報に接したる所轄大田署に於ては直に官、佐、郎、南、大原の五刑事現場に出張し犯跡に就て調査するこ共に非常線を張り嚴重なる捜査の結果二日午前二時犯人全部を逮捕したり(大田)

兼子夫人の獨唱會

前田孃の奏樂に纏る〻 神に入れる妙技に恍惚

日本基督教會婦人會の主催になる柳兼子夫人の獨唱會は既報の通り六日午後八時から

朝鮮ホテル大食堂に於て開かれました。會場は無數の電光燦然こして宛ら晝を欺くかの如く、會場の入口には之も又會員婦人會の案出こして音樂會にはいこ相應しい花の賣店が控へられ盛裝された渡邊令孃こ池田令孃こが

其の主役にて熱心に、一々來會者に愛想されてるのも又面白い……斯て會はす人は五百餘名、殆ご在京の紳士、淑女の限りをつくし其の、きらびやかな裝飾は、點ぜられた電光に榮へてまぶしき計り、かくて定刻渡邊暢氏の挨拶で愈開會背色縮緬に胸高袴樣の

派手やかな兼子夫人こ、牡丹色縮緬の服裝に同じ紅薔薇の一輪をかざした花やかな前田孃の姿はステージに現れプログラムに入り一部二部こ引續き開始され兼子夫人の玲瓏玉の如き音聲こ前田孃の奏樂こは共に

其の技神にいり聽衆をして堪へず魅了陶醉せしめた中にも前田孃の奏せられたゴダール作マヅルカの曲こ兼子夫人獨唱のロシック作セミラミスこは殊に感興深く其間渡邊令孃の花束贈呈などあり終始聽衆を魅了の境地に置いて素晴らしい大喝采の中に終りを告げたのは十時過

淨信婦人會の計畫

孤兒貧者などを慰問する

信仰を以て基礎こする淨信婦人會は五日例會日こて午後二時より若草町曹洞宗別院に於て

第五回の例會が開かれ木村屋伊堂吉城夫人三好夫人其他二十餘名の會員集ひ、例の如く婦人の爲めの修養談や會員相互の經驗談等にて御佛の前に互の心の扉を開いて淨い〱幾時間かを過されました

此會はもこ信仰に生る中老婦人達を中心にして生れ其の基礎、内容の健實を以て標榜する會で隨つて會員も官界こ民間こを問はず特殊な篤志婦人を以てされたもので何處こもなく其健實さは宿つてゐますが、先に二月蔭聲を揚げて未だ日も淺いが會の

基礎等も愈茲に充實したので近く社會救濟こいふ此の會の主旨に基づき婦人美の發露こして府内の育兒、孤兒院、貧しき病者其他免囚保護所などを訪ね、や・もすれば虐げられんこする之等淋しき人々の心を慰問せらる・筈

明大紛擾小康

……臨時休校も一昨日で期限切れこなり六日付通常の通り授業を開始したが木下學長川島……大會決議事項は六日宮、幹事の手に提出して諒解を求むる筈である(東京電報)

……島根縣鹿足郡畑迫村の百萬長者に堀藤重郎長男義信(二)は四日午後七時山口縣佐波郡中關村の……

パ首相……パラカヤ……害したるアルメニア學生セイアリジャンは放免されたり(伯林電報)

西灘局長が……兵庫縣武庫郡西灘郵便局長……久七(三)は數年前より相場に手を出し失敗の結果補充のため郵……

犬の飼主へ 今が注意時

……を爲さざれば警察は野犬狩規則にて右を野犬こして捕獲すべしこ、犬飼養者の心得置くべ……

少女を轢く 龍山元町で

……行中六七名の小童遊びゐたるが通過後子供の喚めき騷ぐより電車を停め調べたるに車體……

▲豐田旭務師入城 豐田旭……は京城旭會の懇招に應じて昨七日午後七時五十分著列車にて入……

お試しに お買下さい

◎第八十回新形債券 くじは年に四回あります

當り籤 三千圓 五十本 百圓 三千本 拾圓 千九百五十本

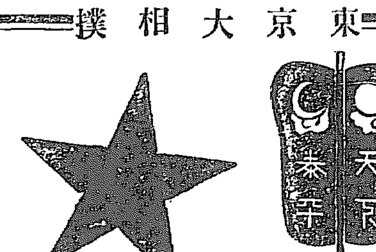
一口拾圓卅錢(送料十錢) 初回くじ七月一日

品拂底早いがお勝

福岡市博多下吳服町(電車交叉點) 勸業債券月報社福岡支店 電話一五四番振替福岡九五三番

東京大相撲

好角家ハ來レ 愛飲家ハ來レ



東京大相撲の後援はサッポロビール

木戸無料ト サッポロビール一本進呈

釜山興行中

最高級總ゴム靴特價提供 ◎販賣店募集(カタログ進呈)

イ 2.50 ロ 2.70 ハ 2.60 ニ 2.80 ホ 8.00 ヘ 2.60 ト 2.70 チ 6.50 リ 2.90 ヌ 2.50 ル 3.20

◎夏期用白靴製出開始値段三拾錢上り (ルハ深靴上トス全部荷造費同額)御注文ノ節ハ足袋文數記入ノコト

用學生ヨリデ 八半ヤ 九半 イ 1.90 ロ 2.00 ニ 1.80 ヘ 1.90 ト 2.30 ル

用兒小ヨリデ 七文ヤ 八文 イ 1.70 ロ 1.80 ニ 1.60 ヘ 1.70 ト 2.10 ル

製造發賣元 大阪市北區上福島北三丁目四六 ㊣正田善八商店 電話土佐堀二七一二番 振替口座大阪四六七三六番

京城牛諸品々評會二等賞受領

經濟粉石鹼

用法が簡單で御一人で三人分の洗濯が出來

普通石鹼の半額で冬でも手を荒らさぬ

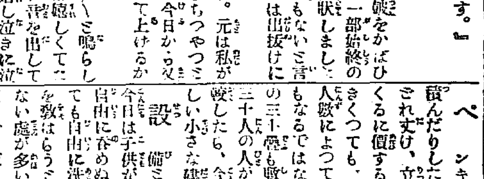
不思議な程垢の良く落ちる粉石鹼

明日の御洗濯には論より證據是非壹個を最寄の小間物店及雜貨店にて御試用の程願上申候

京城旭町一丁目 製造元 サクラ商店 電話一五〇九番

專賣特許

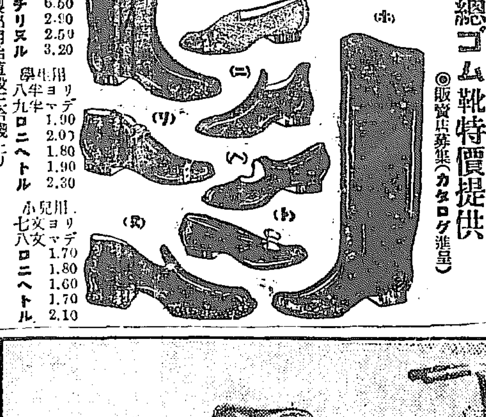
ヤンマー石油發動機



山岡發動機工作所 朝鮮特約店

京城黃金町二丁目一八 朝鮮暖房商會 主 小河原吉平

電話一九一三番振替京城八九六番電信略號(キ)(コ)



京城南大門通五丁目九十五番地 特約販賣 清水自轉車商會 電話二八九三番 振替京城三四〇六番 電略(シ)又八(シミ)

堅牢無比 米國製 アドレーク號自轉車

精撰香油 かほる油

すき油びん付 かほる

お髮の美を增す最も良き御髮油

本舗 大阪東區南久寶寺町四 關西發賣元 株式會社 藤森源之助商店

授業も開始

久しく紛擾を續けて居た明治大學は……午前九時から授業を開始したが學生の三分の一は登校せず……五日夜青年會館で開かれた校友側の同盟休校は解かれ學校……

剃刀自殺

……し自殺を遂げたり同人は放蕩の結果家督は舍弟が相續し去三日も兄弟喧嘩をなしたる由にて原因……

三月十五日前土耳古首相パラト……放免さる

肉を捨て丶靈に從ふ「タイイツ」の一幕

東宮此の時オペラへ行啓　第三幕目『君ケ代』吹奏

東宮殿下には海軍卿の晩餐會後直にオペラに行啓あり同夜の出し物はアナトール、フランスの作『タイイツ』にして樂長ジユールス、マツテネー氏の作曲せるものなるが

佛國現代の歌劇壇の白眉と稱するも不可ならず晩餐會の御都合にて殿下御一行入場の時は第一幕を了りて第二幕目なりしがタイイツが肉を捨て丶靈に從ふ尤も緊張せる場面なり殿下には今更乍ら驕り高き佛國藝術の精神感を

御觀賞あらせられたるもの丶如く殿下の左右に併べる佛國海軍卿夫人並に令孃と御睦み時々御言葉を交されつ丶微笑を漏らし給へり第三幕目のオーケストラは特に君ケ代を吹奏し觀客一同起立して敬意を表し君ケ代了るや期せずして拍手は百雷の如く起れり

十二時に至り閉場特に樂長に握手を賜ひ退出あり尚同夜タイイツに扮せる女優は美貌を以て名高きフアニーヘルヂー孃にしてルーアールミ共に佛國樂壇の明星なり（巴里電報）

「時」の記念宣傳

宣傳ビラを頒布し又公會堂で講演會を開催す

六月十日時の記念日に際し京畿道では天智天皇のお祭りをなすべく又京城仁川水原永登浦には

寺院教會工場等に鐘汽笛を鳴らさしむべく又宣傳ビラを發布する計畫で七日中には印刷に附せられるだらう本年は東京からの通達が遲れ時日の切迫せる爲め前記都市に止め其他管内各地である

には時に關する

觀念を涵養すべく通牒される筈で宣傳ビラは集合の場所に糊附して一般に時の觀念を與へるやうにし又京城では當日公會堂に於て講演會を開催すべく計畫されて居る尚學校兒童にも時に對する觀念の養成をなす由

愈々十日　朝鮮神社工事始

在城王公貴族文武百官淨域に參集して擧式

御造營中の官幣大社朝鮮神社は六月十日を以て斧始祭の御儀を擧げ愈南山麓の淨域に宮柱太しく御造營建築工事に着手せらる丶筈である。此莊嚴なる斧始祭の御儀は在城王公族總督臨場文武官參列の上、淨域に設けられた祭場で左の次第により擧式の筈である

斧始祭次第

當日早旦祭場を裝飾し祭具を排備す其の儀御敷地内祭場の四隅に齋竹を立て注連繩を引廻し正面に神籬を安き前面左右に眞榊（眞榊には五色の帛を垂れ左に鏡玉右に劍を掛く）を建く

祭場内便宜の所に木床を設け其の上に御木を置き又別に案を置き（案の左に注連繩を張り）其の上に墨壺曲尺、斧を安く

午前九時掛員土木部長、建築課長、主任技師、齋服淺沓）技手（淨衣淺沓）木工（素襖、烏帽子）齋主以下（齋服淺沓）神官一員淨衣）伶人（伶人服）參集

次　王公族以下參列員通常服參集殿所所定の席に著く（手水の儀あり）

次　總督、政務總監通常服典儀先導所定の席に著く（同右）

次　祓主祓詞を白す

次　祭員の一員大麻を執り一員鹽湯を執りて祭員、祭場及諸員を祓ふ

次　掛員、參列員祭場所定の席に著く

次　齋主降神を奉仕す（警蹕あり）此間一同起立

次　祭員神饌を供す此間奏樂

次　齋主祝詞を奏す此間一同起立

次　斧始を行ふ　其の儀先づ主任技師御木を安きたる前に進む技手二員左右に陪從し木工に員其の後に從ふ

次　主任技師（以下單に技師と書す）御座に向て拜禮

次　典儀墨壺と曲尺を取り技師の檢知を經て左の技手に渡し又同一具を取り技師の檢知を經て右の技手に渡す

次　左の技手は御木の本の方に進み右の技手、御木の方に進む

次　左の技手と右の技手と相對して各曲尺を立て御木の中眞及び左筋右筋を見合す

次　左の技手の手元より墨系を繰出す

次　典儀進て右の手に赭の錐を持ち左の手に糸を持添て右の技手に之を渡す

次　右の技手は之を受て糸筋を正し御木の中眞を見合せ左の技手は三度墨打を爲し終て御木の左筋、右筋へ同樣の墨打を爲す

次　典儀右の技手より錐を請取り左の技手の卷入を弱く

次　技師墨打を檢知す

次　典儀左の技手、右の技手より墨壺、典尺を請取り元の案上に置く

次　典儀案上より斧を取り技師の檢知を經て左の技手に渡す

次　左の技手は斧を請取り神座に向て之を戴き御木の根本の方に行き本端を一つ打て腰座を爲し終て行ふべき作法左の如し

一ノ斧　本三つ　中三つ　末三つ

二ノ斧　末三つ　本三つ　中三つ

三ノ斧　中三つ　本三つ　末三つ

次　技師斧打を檢知す

次　左の技手は神座に向て斧を戴き了て典儀に渡す

次　典儀は請取りたる斧を元の案上に置く

滿鮮會議を終つて　歸城した齋藤總督

夫人も同件で貴賓車から降り立つて『皆さん有難う』と四百の出迎人に鄭重な挨拶

滿鮮主腦會議に列席の爲め過般來東上中なりし齋藤總督は既報の如く五日山上睦同地視察の後東萊に一泊六日午後七時五十分南大門着列車にて夫人同伴守屋秘書官並に丸山事務官及途中出迎への赤池警務局長、齋藤通譯官等の一行と共に歸城した

南大門停車場ホームは總督府局部長及各課長並に之が夫人令孃三十餘名に加ふるに民間有者新聞通信者等四百餘名の出迎へ人が網羅し總督の恙なき入城を待つに餘念がない

時に七時五十分……列車は徐々としてホームに入れば滿廊の貴顯我に波打つて總督搭乘の貴賓車を抱擁す『やあ御苦勞さま』男爵は貴賓車のデツキに出て出迎へ人一同に敬意を表したのは同行の

丸山事務官であつた次いで守屋秘書官の先導により白髮童顏悠揚迫らざる姿を現したのは此日の主人公齋藤總督…綿のセビロ服にヘルメツト帽の旅姿黑房付の竹杖を輕く運んで『皆さんありがたう』とホームに進めば出迎への人々周圍を圍み總督をして殆ご應接に遑なからしむ、

これより大野參謀と共に步を階段の方に運び一つ、兩側に整列せる出迎へ人一同に對し一々懇なる會釋を與へる斯くて時を經過する二十分停車場貴賓室前に到るや總督再び一同に對し鄭重に且懇篤に感謝の意思を表示して夫人及守屋秘書官共に自働車に搭乘し直に倭城臺の官邸に入つた

◇……六日午後歸城した齋藤總督……◇

府營住宅は　年收千圓以上の者を標準

家賃は二十圓以內に決定する筈　借受申込者は六月廿日迄に申し出れば別に條件はない

龍山漢江通り舊陸軍練兵場跡に建築中の府營通常住宅は總數二十棟四十戸にして來る七月末竣功の豫定に付府當路者は六月二十日限り希望の借受申込に應ずる由なるが右住宅は中流以下の

居住難を緩和するの目的になり一棟二戸建一戸の建坪十三坪五合に過ぎざるを以て家賃の如きも二十圓以內に決定せらるべく尙之が貸付の取扱に就ては別段の條件を付せざるも年收千圓以上二千圓程度以下の者を

標準とし痛切に住宅難を感じつ丶ある者に對し家族員數の多寡、生計の狀況等を斟酌し之が貸付を行ひなるべく洋服細民救濟の目的に添ふべき方針を以て取扱ふ由、尚ほ別に計畫中の小住宅百戸は其の敷地を

蓬萊町三丁目及訓練院附近の清流地點に選み近く建築に着手する豫定なるが一棟六戸建二戸四坪にして溫突一間炊事場一間こし主こして勞働階級の住宅に充つる豫定にして九月末迄には竣功の運びに至るべく追て貸付に對する細目を發表すべしと

因に京城府本年度の住宅建築は極めて應急的計畫の議に出て財政の關係に付いても確固たる建築を得難かりしものにて此施設を手初めとし將來の狀況に應じて住宅方針を決定すべしと云へば明年度以降更に相當の計畫を樹立さるべしと

依然不拘束で古賀氏取調らる

果して起訴されるか

旅順法院にては五日は日曜なるに拘らず午前十一時に至り突如安岡檢察官は

旅順ホテルに滯在中の古賀氏を召喚し同氏は旅順法院に出頭安岡檢察官及び高橋豫審判官の取調べを受け夕刻に至りたるが古賀は愈起訴せられたる

ものらしく法院にては未だ發表せず尚古賀氏に對し法院にては一切の旅行接見等を禁止し居れるが

氏自身も謹愼の意を表し旅順ホテルの一室に深く閉籠り一切面會を避け居れり尚從來の身分上當分身柄は不拘束の儘審理を續行する筈なり（電報）

別報　古賀廉造氏は令息邦男氏と共に廿六日安岡檢察官の取調べを受けつ丶あるが七日の取調にて最後の運命決すべし（大連特電）

消防隊の獨立統一を計る

消防署を設置し消防手の待遇恩給制度を設置

京城消防隊が獨立して消防署を設置せんとする計畫は昨年來協議され警察部から總督府に上申されあるが經費の關係と議會の協贊を經る等の手數から

實施に至らなかつた內地六大都市では既に消防署設置され消防手の待遇恩給制度さへあるに朝鮮には未だ是等の事なく總督府でも待遇其他に就き既に認めて居るので近く更に其成案を提起し次議會に提出し協贊を經る模樣である、將來京城常備消防隊には警察費及

府費の消防の二種あり又經常警察署の下には消防組ありて共に市內上非常なる不便あるこ共に市內には大家屋の增設さる丶、今日只水のみの消防手代は過ぎ去り智識あり且つ訓練ある消防手の養成が肝要である、今日の如く統一の困難なる

組織に於ては到底滿足なる結果を得る能はず大京城こして是非消防の獨立統一が必要であらうこ內に本年から消防手の俸給は巡査同樣に增給さる由

死人に口なし

原告は死亡證明書を極力否認するので兩博士睨み合ふ　鬼頭氏の損害賠償事件

平壤鬼頭間造氏から仁川の世昌洋行及同社員を相手取つて京城地方法院に提出した訴額二萬餘圓の損害賠償事件は原告代理乾博士と被告代理堀井博士との法律論と變つて法廷で黑白を爭つてる事は既報の通りであるが七日は午前から

午後に掛け口頭辯論をなし本件は少しも進行せず遂に八日午後三時から再び閉廷しと云ふ事になつて閉廷した同日の內容を聞くに前記の如く合名會社こしての洋行は日本ご獨逸こは法規の異つてる處から端なくも社員の責任云々の法律論が提出された譯であるが

該社員こしての重要被告カール、アンドレアス、オールターは既に死亡して生存せぬから同人に對する訴訟は不適法であるや否やを先決する必要に迫るこ

大每野球團來らん

本月下旬より各地で試合

極東大會に帝國の代表野球團こして出場、比律賓野球團こ接戰して遂に敗れた關西球界の

覇者ダイヤモンド倶樂部は上海を五日に出發歸國の途に就いたがダイヤモンド軍の大部分を占める猛將、日下、隱山、澤等の七選手は同業大阪每日新聞野球團の所屬である此度上海から歸來の六選手に

大每本社よりの選手を加へ陣容を整へた大每野球團は本月下旬朝鮮に來襲し釜山、京城平壤の各地で快戰を試みる相である。此大每軍は曩きに九州に遠征して九州球界を一蹴した強チームで七日渡鮮する關西學院チームよりも尙ろ強味あるチームであるから朝鮮各地に於ける野球戰は素晴らしいものだらうこ豫期される

京城青年會捷つ

京城青年會は五日仁川に遠征、仁川軍こ野球戰擧行、七回戰にて十五對四で青年會勝つ（球審乘行、壘審前田）

仁川軍		青年會	
5	前田	4	額田
6	新井	3	井上
4	朴	8	傚原
8	張	3	西井
2	柴田	1	瀬戶
7	有竹	6	長谷川
3	張	9	島崎
9	富長	5	下川
1	小林	7	岡

	打數	安打	犠打	振	失策	四死	二壘打	盜壘
仁川軍	三〇	零	六	三	八	一	[illegible]	零
青年會	三二	四	一	八	九	七	井上	四

精勤章授與

今回遞信局にては左記現業傭人に對し精勤章を授與したりこ

鐵嶺郵便所集配人申奉鉉、安東郵便所遞送人李壽鉉、京城郵便局技工中次八、同香西吉藏、青山菊太郎、木村源次郎、菊野喜太郎

東京大相撲來る

鮮內巡業中本社では割引入場券を刷込む

東京大相撲滿鮮巡業は履報の如く十一日釜山興行を振出しに馬山、大邱、大田、群山、の各地から

京城興行が晴天五日間、京城商業會議所裏の廣場で元龍ケ崎引退興行を打ち仁川、元山、鎭南浦、平壤、安東縣を經て滿洲へ北上する筈である。京城興行間は

棧敷割込一人二圓五十錢を二圓三十錢に、土間一人二圓を一圓八十錢に割引する事に決定した猶正面棧敷十五圓、三方棧敷十二圓は割引しない相であるが本紙刷込の割引入場券で木戶廿錢割引こ決定、京城興行間は

將來も國語で教授

教科用語變更問題

朝鮮教育令の改正に關聯した朝鮮側の輿論の一部から普通學校教科用語變更の成案が出たが右成案は多數の意見ではなく僅に二三の有志の意見に過ぎず又總督府でも教科用語不變更の意見であり將來も國語で教授する筈であるこ

飛行機歸航

七日午前六時四十分飛行機二機旭川より東京へ向け歸航の途に就きたり（旭川特電）

密陽の爆彈事件公判

上海假政府の命令で爆彈を密かに輸入す

密陽爆彈事件こして豫審決定した本社逸早く報道した昨年中の大事件忠北清州郡外面上鳳里郭在驥（三九）李成宇（二七）等一味十六名の爆發物取締罰則違反事件第一回公判は七日午前九時から京城地方法院伊東裁判長係りで開廷境檢事立會檢事こなつて法廷は頗る緊張し前中に四被告の審理をなしたが

各被告は何れも支那吉林省排日派の新興學校に在學し排日の運動に依り義烈團を組織し上海假政府の命で爆彈を密輸入し總督府の官吏暗殺の大公署破壞し一般人心を獨立に傾注せしめ親日派を脅威せんこした事實に就いては一々應答し明瞭であるが結局

主謀者の立場をお互に責任を轉嫁して不得要領に終る結果に陷り、唯之等口で盛に宣傳してるたから此の後は武力でや、やるには躍砲戰では及ばぬから手取り早く爆彈でこ云つた調子で企てたものであるこ豫審決定書こ大同小異の中立をなした午後續行こなる

不逞漢の辭職勸告

賊は對岸より來れる者

平安北道昌城郡昌洲面に五日午後十時三名の不逞鮮人現れ林野區分調査の爲め同所に滯在中の金永漢氏に對し短銃にて辭職を迫れり賊は對岸より來れる者の如し（義州特電）

フオーラー氏　癩病研究で近く入鮮す

米國癩病救護會幹事ドクトル、フオーラー氏は東洋の癩病研究の爲め近く上海方面より入城セブランス病院長エビソン博士の案內で朝鮮に於ける癩病を調査すべし

驅印ウヰスキー

二村洞で惡疫豫防宣傳

衛生講話もある

龍山西部二村洞は往年虎疫の猖獗を受け幾多の犧牲者を出した所なるに附京城府にては惡疫流行期を目前にせる今日徹底的衛生思想の普及に努める必要あるを以て來る八日午後八時より同洞私立發英學校講堂に於て惡疫豫防宣傳講演會を開催し越川府衛生主任一場の衛生講話を行ふ由

中島氏園遊會

明治町中島醫院の園遊會は五日午後二時より青葉薫る南山莊にて催され中島院長の挨拶に對し和田醫師會長古城梅溪氏の答辭あり各種の餘興ありて午後五時散會したるが出席者は京城醫師會員及朝鮮醫者百餘名であつた

本社見學

京城專修學校生徒五十名は七日午後二時本社員の案內に依り本社を見學した

エピソード

今度巡業して來る東京大相撲の宿割は各料亭で引つ張合花月千代本京喜久等では最う大關千葉ケ崎以下夫々決定したが人氣者常の花は今場所全勝こ云ふので各料亭が引つ張凧マサカ一日死ぬこ云ふ譯にも行かず始末に困つてゐるこか。△民籍法の手續改正が愈府令こなつて發布されたので內鮮人の婚姻が戶籍法上認められる事になつたので警務局の具然諸氏、漢銀東大門支店長金東完氏、李王職典醫安商浩氏、中樞院參議の鄭鎬行趙羲聞の諸氏等は內地人の正妻が民籍で認められる事になるので內鮮融和は益々堅くなる譯で目出たし／＼

二萬圓を橫領した

……預金者は連日……局に殺到し大混雜を極め居れり

大捕獲

……七頭の畜犬に對し廿三頭の野犬を捕獲せりこ、犬飼主は府廳……のみ許犬票を提出し……は犬の咬傷は廿八件の多きに達したるが原因は犬の交尾期に際し……も留せる由なりこ

……六日午後八時三十分頃龍山元町四丁目より南大門行貨物電車が……附近の崇月十字病院に收容手當中なるが生命に別條なしと

……日（土曜）十二日（日曜）の兩日午後六時より公會堂に於て歡迎琵琶演奏會を開催し……

○同業者の驚異・稀有の大投物!!

本セル大廉賣

大巾一反＝タツタ九圓均一

純國產の本セルです。綿セルでない、キズ物ローズ短尺にあらず

本セル地はサラリとして觸心地よく皺にならず洗つて褪色せぬが特色であります、本品は原產地東京大會社の倉拂ひ品で純國產品分三千反の集荷でキズ物でない、特殊の織方で三千反を當社で引受けて全部廉賣する斯くの如く大安價で同業者の驚く程の大廉賣でありますが品質は極めて優良なるものであります

現代式新流行の色合柄行を具備せる服衣に特に御外出着に持つて來いの高品で三十圓以上の舶來セルに比して遜色のない名譽ある純國產の本セルであります

（不向返金交換隨意）東京市淺草區瓦町代地川岸　內外商事株式會社

獨りで名人になる　東京尺八研究會編

尺八の吹方

▼本會が七日間で上達保證する尺八吹奏の秘訣を傳授す　▼本書は獨特の沿革構造から尺八吹奏の持ち方吹き方指の使ひ方息の出し方美音の出し方急所勘所の說明

尺八譜集

東京市外中澁谷町　東京尺八研究會出版部

御旅行に必ず御弊店の鞄を

東京芝區新堀町　內田靴鞄店

定價表進呈郵券二錢要す

時計

京城本町二丁目　村木時計店

自動車　改造修理　諸機械製作

京城商崎町五番地　和田鐵工所　主任　川端忠四郎

醇良清酒

大塚名合會社

平壤大和町電話四八番　平壤出張所

金牌受領

鴨綠江節

本場王謝鴨綠江節　定價八十錢　郵稅金貳錢

鴨綠江節研究會

內科　眼科　小兒科

本田病院

京城黃金町三丁目赤門通（電車停留所前）

附屬　京城肛門病痔疾療院

慶安太平記

第二〇三席 小金井芦洲講演

覺善忽ちの中に八九人を打殺したから自然手許へ血が廻つて來たと見え、ブーン／＼と振つて居る中にツルリ滑ると多人數の中へ棒が飛んで往つた、『南無三』と覺善に於ては再び眼なる長光の大刀を引拔いたる。こゝに於て、人を斬る事十有餘人けれども陰謀露顯して運命の盡きまする時には仕方のないもので、ポキリと刀が半より折れた、覺善『アー最早是れまでなり』と覺善殘つた刀の折れを發矢と向ふに投げ付けて十二人が死んで居る以前の座敷に立戻り、覺善『汝等能く承はれ、今覺善此處に於て切腹をいたす、若し近寄る者あれば片ッ端から喰ひ殺すに依り其の怒りで在れ』カッと睨んだ其の形相に捕方の面々はゾッとして思はずタヂ／＼と引退る、此間に手早く正雪の擱れる來國光の脇差を取直すとブッ／＼と腹に突立てグッと深く引いて闇いて其儘喉笛を掴み出し、寄り來る與力同心の顔へスポーリ投げ付けた、イヤ恐ろしい坊主があるもので、此勢ひに恐れてもう傍へ寄つて來る者がない、覺善は其刀を首に當てグッと引いたから前へバタリと倒れる、是れを見て一同の捕方も大力無双の覺善が死んだから安心を致し、正雪の室に乘込んだが誰一人生きて居る者はない、一々是れを改めて右の次第を城代大久保玄蕃頭殿へ復命に及びました、されば大久保玄蕃頭より大急ぎの早打ちを出し正雪以下駿府に於て切腹の由を江戸に注進を致しました、爰にお話は變つて京都に乘込んだ加藤市右衛門、熊谷三郎兵衛の一行は四條通りの紀國屋喜兵衛と言ふ宿屋に泊つた、追々同志の者も跡から乘込んで來る、日一日と目立たぬやうに人數が殖ゑて參ります、けれども人目を避けるために、江戸では其頭は東門跡と言つたが、京都では東の御堂、西の御堂と言ひました、これへ內意に通つて本願寺の信者と僞り人五人宛諸所へ宿を取る、駿府名古屋に事が擧がつたと言ふことになれば同時に京都で事を擧げる手筈が略定まつて居つた、丁度七月二十五日のことで、御案内でもございませうが、京都は非常に寒暑共に江戸などから見ると氣候に激變のある所で就中今年の暑さは又格別加藤熊谷の二人、今日は打揃うて淸水の觀世音へ參詣旁〻涼みに出掛けまして、音羽瀧や那の界隈を逍遙しやがて淸水の舞臺に上つて參りました、今以て修繕は加へられても舊態を少しも改めないのが淸水の舞臺、洛中半面は一眸の下に集まつて何んとも彼とも言へない佳い景色でございます、赤い前垂を掛けた妙齡の女中が茶見世から客を招いて居る、女『能うお出で、お休みやす、』三『加藤大分何んだの眺めも好い風通しも好い、暫く此處に腰を掛て休うではないか、』市『好からう許せよ、』女『好うお越し、今日は偉い好いお天氣になりましてございます、もう一日は雨が降る陶しいお天氣で今日は雨が降るかと思ふたところが、世通り快い天で、は梅雨やれども暑さが一層酷しうおますやろと思ふてでございます、三『ウム』祇園名物の香煎か御持つて來ましたから是れを喫る、三『アー好い心持ちだ』と四方の景色を愛でなど致して居ると、平生淸水の舞臺なとは人で埋る程に上つて來るに、今日に限つて中々に人が上つて參りません、且つ變な扮裝をした奴が時たま二人三人位づつ上つて來ては、ジロリ／＼と二人の方を見て音羽の瀧の方から來た者は表石段の方へ往き、表石段の方から來た者は瀧の方へ下りて往く樣子だ。

み、や京染店へ 染物の御注文は 櫻井町 (電一四六二)

名刺 京城 太平堂 電話二七一二番 振替京一三六七番

土居八段 鮮滿巡遊棋譜

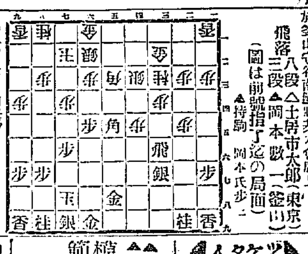
第一局(三)

於釜山守谷南鮮將棋大會席上

飛落 八段 ▲土居市太郎(東京)
三段 △岡本敬一(釜山)

(圖は前號指了迄の局面)

▲持駒 岡本氏歩二



(指手)以下▽

△七二銀▲八八角△五二金▲六七金△五四歩▲四八銀(ニ)△六四歩▲同歩△同銀▲六五歩△五五銀▲五七銀△六三(ホ)金▲五六銀△六六歩▲同金△同銀▲同角△四六金▲同飛(ヘ)

(以下次號)

講評

▲(ニ)四八銀引きは姿を直し徐々に活用せん含みにて面白し
△(ホ)六三金は四二金左と指す方堅實なり
▲(ヘ)同飛と犧牲にして以下六筋より肉迫せし手段面白し

皮膚科 (皮膚病 黴毒 淋病) 入院隨意 (診察夜九時迄) 京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一壹七參

六月九日

(舊暦五月四日) ▲木曜日 ▲癸卯 ▲七赤 ▲暗劍西方 ▲友引 ▲井宿 ▲收

▼七赤▲平かならぬ日不時の損失あり諸事内輪に行うて無難
▼八白▲新しき事も常の事も意の儘に運ぶ進み中妻あるべし
▼九紫▲無鐵砲の事あり用心したる上にも用心せざれば損を招く
▼一白▲賓位にして目上の引立を受くべし女子の獨立を圖る妙
▼二黑▲面白く華やかな日開店旅行氷職結婚其他何事にも大吉
▼三碧▲意に逆らふ事ある日新しき企て凶女は禮儀を守るべし
▼四綠▲利に頭く德を失ひ且動もせば紛亂を醸す日自重が第一
▼五黄▲幸運盛大の日起業移轉行商就職等は尤より緣組結婚吉
▼六白▲萬事至つて順よく運ぶ好き日新しき取引に利益あり

安東特產物週報

【安東電話】去る五月二十八日より六月三日に至る一週間の特產物の相場は全般に…

地側が五月物の受渡を濟まし近頃切つて賣り方針に出でたる爲…八千枚なり

綿糸部 は在荷薄内地市價の…

して本週中の輸移出は二十四萬…く一巡して消化されたる樣子なり端午節句後は多少賣行のあるらしく週末の相場左の如し

次好勢にて有商標もの約二百個…雜貨物二百五六十個の取引あり…有商標…

れるが本品は端午節句前とて賣行よき爲在荷漸く薄く相場…引き締れり去る三日の相場は實…

…氏は六日午前十一時四十分著の列車にて京城より來壤直に驛前…兵器製造所…訪問し夫れより社…び東拓支店其他有志の歡迎宿に出席したるのち柳屋旅館に一泊の上七日午前九時より對岸に向…

連絡船乘客

○四日朝入港の愛丸上陸客一等…

○四日夕着景福丸上陸客一等(九名)永原顯一、大久保久七、…[illegible]

○六日夕着景福丸上陸客一等(二名)…[illegible]

金川商會
雨降りには、みの、かさ、並花ござ、柿しぶ御小口の方は一報次第送升
…通三丁目角地 電話六四八番

男女繪草紙 ●美人密畫●
●暗號(ヌ)ござ大拾圓紙帯の彩色きまで分入密畫の文句ニツコリ思わず入れしみのあり…
十二枚組 金六十錢 …今川小路 東京三〇二三 花山堂

あざ ソバカス ほくろ イレズミ
捨て置けば人から笑はれる 不思議に早く治る秘密療法有 ハガキに病名及び新聞名記入今すぐ東京府下淀橋町角筈小學校正門前 東京助愛藥院宛に申込めば新療法無代進呈

模範 全乳
▲李王職御用 ▲鐵道病院御用
場主獸醫肥塚正太 東亞牧場 (電話五二番)

一番よくきく ねつ かぜ に キナピリン
NETSU KAZE
髙橋盛大堂藥房

七博士推奬の
美味 滋養 葡萄酒
赤玉ポートワイン
165

何よりの證據

何々調味料と味の素に似た效能を書いた調味料が屢々賣出されますが直に消れて行きます。味の素は發賣以來十年、益々愛用者が多くなつて最近驚く可き賣上高となつたのは、品質の良い事と美味しくて臺所に無くてならぬ品となりました何よりの證據でございます。

名家の御賞讃と御愛用

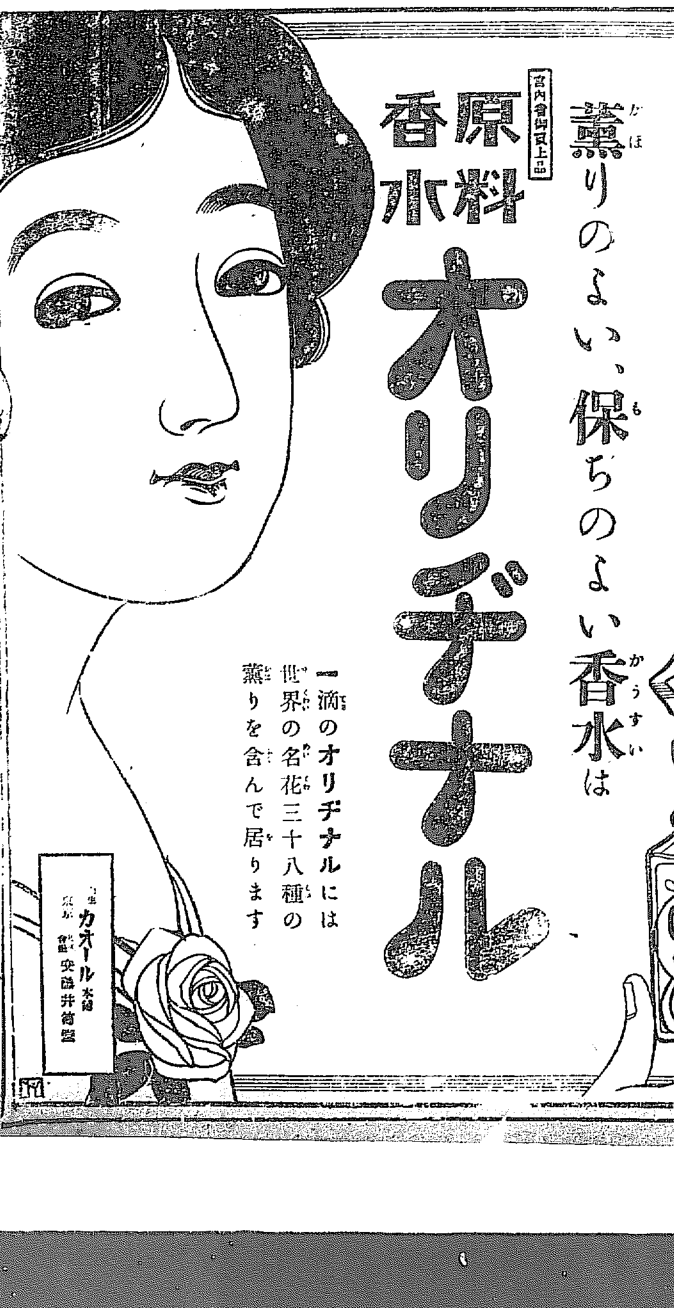
模範臺所で有名な大隈侯爵家食道樂の著者村井弦齋先生のお臺所では發賣以來缺かさず御賞讃御愛用を頂いて居ります

あらゆる食物を美味くする

味の素

御臺所用としては瓶入よりも罐入が御徳用でございます

子供印滋養糖 發賣本舗 鈴木商店 東京 大阪


宮内省御買上品
原料香水 オリヂナル
薫りのよい、保ちのよい香水は
一滴のオリヂナルには世界の名花三十八種の薫りを含んで居ります
製造 カオール本舗 東京 合名 安藤井筒堂

東拓社債好況　應募三倍半

日本興業銀行外八銀行の引受に係る東洋拓殖株式會社々債一千萬圓募集は去月三十日より賣出し翌三十一日正午締切今回各取扱店よりの報告全部到着したるが應募申込總額三千六百餘萬圓にして所要額の三倍半以上に達するの盛況を見るに至れるを以て幹事役たる興業銀行は目下割當に就て審査中なり(東京特電)

東株今期増配

東京株式取引所は六日午後一時より重役會議を開き當期利益金分配案を前期に比し四分三厘増加の一割二分と決定したるが二十四日定時總會を開き附議する筈(東京電報)

米穀官事務所

農商務省にては米穀法に依り米穀買上事務所を左記の場所に選定し六月十日より其事務を開始する事となれり(東京電報)

東京市　日本橋區箱崎町三丁目七地　東神倉庫株式會社
大阪市　西區本田二番町十三番地
神戸市　榮町千九百七十番驛數の二

地株振興策

京取市場地株振興策も隨分久しい問題である最近仲買人に對して地株賣買の獎勵金を交附することにしたのも一策ではあらうが要するに根本的解決を與へたものではない交附金に就ても相當顧慮しないと仲買人間の相對賣買のみを獎勵して眞に顧客の註文より賣買を獎勵することにならん結果を見るかも知れぬ此の點は大に顧慮を要する地株の眞の振興は財界の大勢に好轉による鮮内事業會社の

實質良好

になるにあらざれば機に期待することは出來ぬ然し目今に於て地株振興策は銀行業者に對地株金融を要望するより外に道はない此の方法を措いて獎勵金の交附の如きはやらぬよりは増しであると云ふ程度の結果を見るのみではないかを相憂する銀行業者に如何にして地株金融をなさしめるかに就ては賢明なる京取市場重役諸士の手腕に待つと同時に各銀行に於て地株に對し一列一帶に蔑視せず其間に

事業案内

の實情を個別的に調査して貸出し得るものに對しては相當の貸出をなすの度量を望まざるを得ないと有力株式業者は語れり

貿易振興策　大連商議の決議

三日大連商業會議所に於ける役員會の席上議した貿易振興の一件は既報の如く委員附託となつたが之れが對策を東京商業會議所に於て開催さるべき全國商業會議所聯合會に提出することに決したので四日午前午後を通じ委員五氏中佐藤、福田、川上の三氏商業會議所に會合協議を爲し貿易に對しては對支貿易の振興は最も必要で在滿邦人の企業を助長する事は目下の如き金利高率であつては到底不可能なるので今後は政府當局に其理由を具陳し金銀爲替銀行並に特殊銀行に低利資金の運用をなさしめ以て企業を旺盛ならしむる事及び日華實業協會の活動を盛ならしめ之れが具體化を爲す事日支親善策としては日支共同一致して大博覧會を開設する事最も必要にして其の目的を貫徹する爲めに國庫より補助を仰ぐ事等の三項を擧げ之に對し理由書を附し提出する事に決した

京城肥料保合

京城肥料同業者の今週中協定小賣値段は産地安と内地安の爲め大豆粕のみ値下其他は大體保合なり(但し倉渡現金取引値段)

大豆粕	四十六斤一枚	二、二五
過燐酸	十貫一叺	二、五〇
硫安	同	九、二〇
油粕	同	二、八〇
骨粉	同	三、一〇

煙草入荷多し

五月末日に於ける京城金庫(中村運送店倉庫部)の在庫數は包裝個數千八百二十評價額百二萬二千九百餘圓にして之を四月末日現在に比するに包裝個數に於て六百八十六評價額に於て三十一萬三千餘圓の増加を見たり之が原因は實類の入荷多かりしに依る

京取株の波瀾　實株大荒れ

京取市場に於ける京取株は天井知らずの昂進を續け休日明けの月曜日前場は八十圓を突破すべき氣配にて獨が上にも相場を煽りしが實取引を以て支配さるべき現物市場のこと、て大手筋の嚮背に依りて變轉甚だしき趨勢は如何こもし難く月曜前場短期取引の寄に於ても七十九圓の呼値さへもあり結局七十八圓を以て寄付きしが賣物一時に殺到して遂に暴落して七十一二圓となり波瀾曲折を重ね混戰に陷り一場にして一萬七千株の商内ありたる程なりしが今前場は又も不勢にして今週中七十圓來週中七十三圓五十錢にて止めたが京取戰の大勢は一氣に逆轉して實株の大もたれとなり大手筋は殆ど賣り退きマバラ買に依りて辛じて今日の相場を維持せるも信託筋に七千株殖銀に九千株川崎に六千株を算し京城の實在株は四萬株と稱せられ居る狀態にしてマバラ買方が果して實株を引取るの力あるやは頗る疑問視され信託筋は早くも手詰りたる結果日歩を一圓以上に引上げんこし大手筋は信託の内兜を見透し盛に實彈を以て威喝を試みつゝありて若しマバラ買方が今週中に實株を引受けやこすれば更に暴落は已むを得ざるべく後場は尚一段の安値を見んこ觀測するものあり大手筋は拱手傍觀して未だ賣はんこするものなく専ら高値への强氣筋は六十四五圓說を唱ふる者あり

仁川期米昇騰

仁川期米は内地商報を入れて前場寄附二十二圓二十錢止十四錢高値三十錢安値二十二圓八錢あれたるが寄附は六日後場引に比して約二十五丁高を示せり高原因は内地麥作懸念及び買付期日の接近等にあるが如し

商議聯合會　京城商議出席者

來る二十四日東京商業會議所に於て開催さるべき全國商業會議所聯合會に於ては貿易擴張策、稅制整理の件及び國際商業會議所聯合會加入の件を附議さるべく京城商業會議所よりは評議員高井兼次氏出席すべしと

葉煙草運送入札

專賣局の葉煙草運送受負者は去る三日京城專賣支局に於て入札に附したり

鮮銀週報

五月二十九日より六月四日に至る鮮銀券週報によれば發行平均高は九千八百五十二萬五千四百三圓にして内正貨準備發行平均高は五千十二萬二千餘圓保證發行平均高は四千八百四十萬二千餘圓なり

内通店長更迭

内國通運會社京城支店にては六日付にて支店長矢野菊松氏退任し後任として釜山支店長房宗銛五郎氏就任したり

◎鮮滿組新設　大阪梅田に於ける富島組鐵道部、松本運送店鮮滿部、通關係共立運輸の三店を五月三十一日限り組織變更し合資會社鮮滿組こし鮮滿貨物の取扱をなすべしと

○鮮銀券日計　六日現在左の如し
發行高　九八、〇六四、三七五
正貨準備　四九、三〇〇、九〇六
外發行高

○日銀帳尻　四日現在左の如し
發行高　一、〇七二、〇五六
正貨準備　一、〇七二、〇五六
發行餘力　一二〇、〇〇〇
銀行貸出高　七六、五六〇

金剛砂

▲内國通運會社は往年相場界の怪物松谷天一坊の會社乘取陰謀以來社内の暗鬪は絶ゆなかつた▲今度も重役間の軋轢で隨分ゴタ/\した▲其餘波を受けたのか如才ないのと溫厚と腰の低いので通り物であつた矢野京城支店長も退職となつた▲同君の退職に就て一部では遠からず會社との了解が出來れば復社するのであらうとの噂▲ヤカマシ家揃ひの運送業者の聯合會長として運賃問題や制度問題なぞに就て滿鐵に對する腰が弱いと俄鳴り立てる連中も矢野君の萬事不行屆きで…ミ輕く柔く出るので屁暖簾に腕押しだこ嘆じて居た

株式(七日)

現株市場出來値

[illegible]

乙の部　短期取引

[illegible]

大阪株式

銘柄	七日前場寄付	六日後場大引
大株	一五七・〇〇	一五五・〇〇
同新	一二七・〇〇	一二五・一〇
郵船	一三四・八〇	一三五・四〇
同新	五一・七〇	五一・九〇
商船	六四・五〇	六四・一〇
同新	二三・一〇	二一・七〇
鐘紡	三一四・五〇	三一二・〇〇
同新	三一一・九〇	三〇八・六〇
東新	一三七・〇〇	…
日糖	九八・〇〇	九八・三〇
上取	七八・〇〇	七七・五〇

銘柄	七日前場大引	七日後場寄付
大株	一五七・五〇	一五八・〇〇
同新	一二七・二〇	一二七・四〇
郵船	一三四・九〇	一三四・二〇
同新	五一・七〇	…
商船	六四・一〇	六四・一〇
同新	二三・一〇	二一・八〇
鐘紡	…	三一八・五〇
同新	三一三・四〇	三一四・四〇
東新	一三七・一〇	一三九・〇〇
日糖	九八・二〇	九八・四〇
上取	七八・一〇	七八・四〇

東京現株

銘柄	七日前場	六日後場
鮮銀	一三七・五〇	一三七・八〇
同新	四四・一〇	四四・〇〇
東拓	五九・五〇	五九・七〇
同新	一九・〇〇	一八・五〇
滿鐵	一二〇・五〇	一二〇・七〇
同新	二八・八〇	二九・一〇
殖銀	五三・二〇	五三・五〇
同新	一六・二〇	一六・五〇
東株	一四七・〇〇	一四四・一〇
同新	一二一・〇〇	一一八・二〇
運取	六一・五〇	六一・〇〇
滿毛	一五・三〇	一五・八〇
朝紡	一九・〇〇	一九・五〇

安東株式

	寄付	大引
○六日後場　安取當	一八・一〇	一八・一〇
安取先	一八・二〇	一八・二〇
○七日前場　安取當	一八・一〇	一八・一〇
安取先	一八・二〇	一八・二〇

昨後場暴落

一高値より實に七圓十錢方暴落　大下岐れに寄付　四圓方の

昨後場の京取は川崎北村の大利喰マバラの恐怖投げを誘ひ今週七十二圓五十錢と一氣三圓の大跡三圓と戻せしも直ちに二圓十錢の安値を見せ二の廻りは押目買ひに四圓を跳れたが戻り賣しきり彈壓きに結局二圓六十錢引け來週は二圓十錢に寄り一圓落に引落され安値一ドタ付け値は底入れ思ひにマバラの買付きこなり二圓擱みに引返し二の廻り三圓五十錢に擡げしが跡續かず二圓五十錢に下押して採合ひ三圓二十錢と引け二圓六十錢安京信は京取安に脅かされ今週四圓九十錢と六圓臺に跳れ二の廻りに八圓二十錢と反撥し七圓五十錢高値に三、錢と引け來週八圓三十錢に寄り五十錢な引けて保合ひたり

前場は保合

圓刻みのドカ下げを續けて二圓五十錢　足取亂調を帶び一

昨後場暴落の氣先ながら今朝は内地一齊高を移して多少不安人氣を緩和し越下止まりの商狀を呈し京取短期七十二圓五十錢と寄り今週四圓七十錢と寄り三圓十錢に擡げ川崎北依然賣方針を改めず二廻り二圓八十錢と始め四五十錢進む三十錢安來週は四圓十錢と九十錢高に寄り四圓擱みに採合ひ十錢の安値を見せ引際賣屋の利入れが二の廻り三圓丁と崩れ更に二圓五止め三十錢高　京信は前場寄付十錢を打今週四十七圓に寄りしが跡買物殺到して五圓臺に急落し此邊場面急變して漸く足取亂調を帶び一

公債ハ　株式ハ
京城現物株式取引市場仲買人
東和商會　權順承
京城黃金町三元九
電話長一〇一九

鐘紡大新高

今朝の大阪入電は別項電報の如く鐘紡三百十四圓五十錢新三百十一圓九十錢大株百五十七圓新百二十七圓と入れ前日後場引値に比し鐘紡新舊二圓方大株新舊二圓方の上伸を示せり

内地高に喰止む

今朝の京取は昨後場暴落の氣先今一段軟派の追擊蛇りなしと思はしめたが折柄内地諸株一齊に上向きを入れたると安値は强氣の押目買に支へられて漸下げ止まりの商状を呈したが弱氣は之れを以て二番底と爲しつゝ段ゝ深押しを見ざれば眞の底入れと見れず警戒し此鼻挫ろ賣りに妙味を發見居れるが强氣は閉業以來奮有の大利喰ひも熱狂高より七圓安として喰止まりし處最早川崎北村の軟化も敢て問題に非ず押目/\に發揮さるゝ品見越と共に押目/\に發揮さるゝものと見て七十圓臺は折紙付の大底と樂觀し殊に昨日の如き前後場を通じて四萬近き出來高あり日に五千圓の收益ある會社の株が七十圓處に居据けるべき道理なく假令此先一段の押目を見するとしも其程度の深ければ其れ丈け反撥力の樂しみ多き譯なりと期近の小返しを豫期せるものゝ如し

京信株崩る　突込賣危險

京信は買聯合の手筋に内訌生じたりとの噂を傳へて今週一圓七十錢方來り二十二圓方崩れたが同株は京取と異り實株以外に賣株薄しといふ强味あり賣方の腰入れ如何に依りては攻め場に逆ふ恐れあり殊に最近の短期は相當の鑓動に誘れて築債良好となり歩收益も漸増の傾きある折柄潤澤に賣ざり難かるべく唯問題は買聯合の崎鋸が果して治まるか否やに在る今日にては殆んど中準留の一手に集められ昨前場の限尻にては今週四千四百三十枚の賣建に對し一萬二百二十枚の買建てあり此株にして引取られんか殘りは千餘株の浮動株に餘すのみにて如何なる急變を來すや計られずと見るものあり

主要株歩ミ値段

前場

京取(今)七二、七〇　三、〇〇　一〇
三、〇〇　(自)二、八〇　七〇　五〇
三〇　四〇　五〇　六〇　五〇
四〇　五〇　四〇　三〇(來)七〇
一〇　三、九〇　四、〇〇　一〇
二〇　四、〇〇　一〇　四、〇〇
三、九〇　(自)三、〇〇　二、九〇
五〇　八〇　三、〇〇　二、八〇
三、〇〇　一〇　二〇　一〇
京信(今)四七、〇〇　六、五〇　四〇
三〇　五、九〇　八〇　九〇
〇〇　七〇　五〇　五、〇〇　四〇
〇〇　三、〇〇　二、五〇　五、〇〇
六、〇〇　五、五〇　四、七〇
〇〇　九〇　五、〇〇　五〇　八
〇〇　三〇　(自)八〇(來)四六、五〇
四〇　二〇　三〇　(自)五　三〇
大新(今)一二五、一〇　(自)四、七〇
八〇(來)一二六、一〇　五、九〇
八〇　六、〇〇

短期取引

前場

京取　七二、五〇　三、五〇　二、〇〇
二、九〇　八〇　三、〇〇　二、九〇
〇　三、〇〇　一〇　二〇　四〇
二〇　三〇　五〇　六〇　四〇
五〇　三〇　二〇　一〇　三、〇
大新　一二五、〇〇　六、〇〇　五、
五〇　四〇　四、九〇　五、一〇　四
五、〇〇　三〇　五〇　六〇

主力株好望

一時に比すれば雜株も物色的に買はれて稍色めいては來たが此を全班より觀れば尚ほ僅に亂分的の騷動を繰返せるのみである斯く一般諸株の鐘紡や大株の活躍氣分に添ひ得ぬのは未だ大勢の非なる證左にして同時に大株鐘紡高が材料の買よりも寧ろ三大手の腕力に依ることを明かにせるものである大勢の非なる以上所詮は腕力に依る奇形的の强味に過ぎぬので他方には弱氣側の主張で濟むべき筈がないと買の崇がなく又半面の眞理を含める見解ならねば好轉を物語るものなりとせんか結局雜株も主力株の强味が財界好轉の先驅となるべき雜株が追隨し始め一齊高の步調を辿らぬだけ雜株の未だ步まざる點であるが其こまいなりはせぬかとの懸念は今こそ慎重を要する時代であるまいかとの觀察も行はれて居る其否は今後の事實に待たねばならぬが財界が極度の悲觀時代を過ぎ世界的に好轉の傾向が伴ひ離き事實なる仕手關係に於て買方主力か仕勝ゝ其の威力に相場が動かされつゝあるの多き現狀とはどうしても買に歩のあい時期と思はしむる强味がある

米況(七日)

仁川期米　前場一圓臺

昨後場阪地の强硬に小口軟派の躁氣崩れを催し始めたる相場は今朝阪地の寄二十八圓二十錢を當出來ず前物報到して立合は當出來ず中二十一圓先二十二圓一十五錢

十錢と一氣二十五丁の上放れ に寄付きたり

▲第二節　當出來ざるも中六十五錢より七十錢と跳上げ戻り待ちの賣物も六十錢臺に手堅く持合ひしかば先更に三十錢と飛びしが大阪跡十六錢の安移りに忽ち買氣も阻喪して十二錢と叩かれ押目待ちの買物に三四錢の反撥に引

▲第三節　當出來ず中六十錢一錢頭重き持合ひに先十錢より〇八錢と追込まれせしも大阪跡十九錢の手堅き移りに十三錢と盛返し一錢と落着きに引

▲第四節　當出來ざるも中六十錢弱に手堅く持合ひしかば先十錢より二十錢を採合ひ十錢と氣丈に引

▲第五節　當廿圓七十錢中六十三錢の持合ひに先十錢〇九錢を採合ひ引入一の買に十一錢と引際締りて引

▲第六節　當出來ず中六十錢と始め四五錢と手堅く持合ひ先十錢より五錢と返し錢と氣丈に大引せり

定期大豆　依然頭重し

▲第四節　先三十八錢より二錢と押し五錢引公定三十三錢

期米の强硬に買氣を刺戟されし大豆は中買方の見送りに出來ざりしも先十四圓二十五錢より三十錢と持直したるが戻りは買物薄に伸方なく二十八錢と頭重し引
▲第二節　中當物薄にて十三圓八十五錢と始めしも先買物薄に二十錢下押し五錢と頭重く寄付更に十四圓二十錢押目買方の防戰に四錢と支へ結局持合ひに引

公定	二節	一四二〇　一四二七
寄付	一四二五	止め　一四二四
高値	一四三〇	安値　一四二〇
取組高	中限　一萬三千七百五石	先限　一萬二千八百六石
出來高	一萬二千三百七十石	

後場　第一節中出來ず先二十錢の寄止め

中限は平穩

現下豊富なる小口の取組を有する當限は賣方(金)對買方(△)が當の暗鬪の對手にして賣方は此限に手當米の準備整ひ居る模様なれば買方も亦身代り的に中限の驅念が引締る模様なれば受渡に難なき居れる模様なれば今後は小口の引物にて多少の波瀾ありとするも余り大いなる變動は望み難きが如し

双方睨合ひ

硬軟双方の腰入れ深甚を極むるに隨ひ市場の興味ゝ濃さいある大豆は今朝も相變らず中十三圓八十錢先十錢臺を採合ひに大引せしが双方の腹腸より踏み測すれば買方は成可く値頭を低めて安き處を拂ひん証引あらしに軟派は突込み買を警戒しつゝ次第に[illegible]先を以て不人氣の外なく波瀾期は中限納會後に移するべし

仁川期米　水野仲買店　電話

伸悩み反動

當中の關係と正米界の戻り足に偏傾されゝ觀ある處へ阪地の形勢一變すると共に正米の人氣多少引締りを呈するに至りしかば昨後場より今朝にかけ買氣を呼び一面買方主力たる先の奮鬪もありて遂には昨前場の伸悩み反動を惹起せしものゝ如し

飛付買警戒

昨後場より今前場に亘る反騰は麥作悲觀苗代の發育不良原因の場脆に政府買上げ着手期の地合が迫るものにして最近相場の切返し角上足掛みの振ひある以つて自然人氣は押目買に移らんとする向あり殊に内地筋は正米に買氣を催しは今節の如き各店共に引合電報を操せる模様なるが未だ眞に乘り出さるゝ譯にもあらざれば徐氣走り來れる定期の買進みは却つて地方の現買に定期を置當ましむるの恐れありて飛付買は尚警戒を要すべし

賣買差引殘

賣方　(要)二三〇〇　▲(田)一〇〇
一〇〇　▲(西)四〇〇　▲(阿)四〇〇
一〇〇　▲(同)一〇〇〇　▲(又)九〇〇
(自)一、五〇〇　▲(岡)二〇〇　▲(余)
買方　(田)八〇〇　▲(日)五、四〇〇
三〇〇　▲入市七〇〇　▲(全)一〇〇〇
▲力七〇〇　▲三引五〇〇
▲北五、二〇〇

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
仲買店
電話長四〇四番　二二〇番
電略(ア)又ハ(カナメ)

○七日前場

	寄付	六日後場
一節	二二・二〇	二二・二六
二節	二二・〇〇	二二・一〇
三節	二二・一〇	二二・一九
四節	二二・〇二	二二・九五
五節	二二・一九	二二・一七
六節	二二・一〇	二二・一九
前場公定値		後場公定値
安値	二二・〇八	二二・〇六
高値	二二・三〇	二二・一九
寄付	二二・二〇	二二・一九

値段入　當限 中限 先限　二二〇・五　二二〇・九　二二〇・四
取組高　當限 中限 先限　一萬六千百石　一萬八千石　一萬七千百石
出來高　十一萬千七百石

後場又爆發

▲第一節　當中出來ず先二十二圓二十錢と六丁高に寄付
▲第二節　當中出來ず先十九錢より二十錢と伸びて引公定二十五錢
▲第三節　當中出來ず先二十錢より二十八錢

四十錢と爆發　引公定三十八錢

京城正米市場

過般來出廻り細り伴ふ賣物薄の機先内地期正米の漸騰歩調と鮮内各地の高移りを受けて昨午後來人氣鋭く切品薄の上に今朝は地廻上物二十圓より上二十一圓二十錢を唱へ昨午前中に比し約十錢の値上りとなれり而して買物漸次減少の傾向あるが精米所は白米注文に接しつゝあるとは内地より何等の懸念なく先買氣を續け買入れて居れば此邊何れも見送り態度にて引合商内殆ど行はれず

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
(ト)仲買店
電話長三六七　三六九
電略(ト)又(マルト)

白米昂騰す

内地正米の引締りに伴ひて大阪方面の白米注文好調を呈し今朝は最も引締りの沖着一等二十五圓五十錢の指値を以て昨日二十錢の手合せあり買値の精米商も二十三十錢高値なるが昨場正米又十錢方買いを以て原料との採算依然面白からず

米穀餘聞

當限は(金)の賣米姿に惑添ひて頭が重く中(◎)の賣米悶えを引き[illegible]先の行く限りに追ふに買ひの居る處を朝もなく(?)[illegible]

づいたと云ふ[illegible]更に進んで居るのは早計だと云ふ者あり日内地から外仁した野中氏の談に依ると大分地方は何處で聞いても麥半作しか取れないと云ふ事で麥作の悲觀は作年にせんの甚だしいものであると云ふ[illegible]

小麥と爆進　東京十四圓

過般十圓臺に突入を告げし東京期麥は土曜日に至り十二圓臺に暴騰し一時立合中止となりしが日曜明け立合中[illegible]報じ人氣の大騷擾を來しつゝあるが其原因は角大邸の製粉買占めによるものありと
市中卸値は三十錢高の十ヶ圓擱みを唱へ眼先更に强含なり

南大門廻穀

平澤白米一五五叺▲同玄米一九七叺▲小豆一一叺▲水原白米三六八叺▲鐵原糯七叺

仁川米豆取引所買仲人
坂倉仲買店
電話　六五〇番　三五五番
…有價證券現物賣買…

仁川正米

期米の反撥と白米の内地賣註文に刺戟され持主愈々腰强く三等合格二十一圓三十錢　摺玄米二十圓標六錢顧見當は賣方の主張し買方の附値二十錢に賣ずる者少なし大豆定期の堅調等しく米高の反撥水原三等十三圓四十錢龍山十四圓三十錢見當に小口取引行はるゝのみにて賣り物は少なき模様なり

釜山正米

内地期米の好調に伴れ正米筋益買氣旺盛となり今朝一二十錢高の神力二十一圓五十五錢穀良二十一圓七十五錢所にて三千百叺の商内あり
大豆相變らず保合を呈し居れるも殺分强含の十二圓二十錢所に百二三十叺の商内ありたり(七日)

群山正米

六月中限十一圓〇一錢同末限十一圓十七錢七月中限十三錢現物二十一圓大豆一圓九十錢(七日)

大邱正米

六月中限二十一圓十五錢同末限一圓四十錢より六十錢七月中限一圓十五錢より八十五錢入豆十一圓九十錢

東京期米

○七日前場先限

寄付 二七・八九　二節 八六　三節 八五　四節 八八　五節 八四　大引 八三
七日後場先限　二七・八三　[illegible]

大阪期米

○七日前場

當寄 二七・六　當止め 二七・三　中寄 二七・七　中止め 二七・七　先寄 二七・〇　二節 二七・八　三節 二七・六　四節 二七・九　五節 二七・五　六節 二七・五　七節 二七・三　八節 二七・三　九節 二七・二　止め 二七・五
七日後場　[illegible]

兵庫期米

○七日前場　寄 二八・〇三　止め 二七・九三
七日後場　二八・〇三

下關期米

○七日前場　寄付 [illegible]　止め [illegible]
四日後場　寄付 [illegible]　止め [illegible]

各地期米

六日後場止め
東京　二七・八五
兵庫　二八・一〇
桑名　二六・八〇
熊本　二六・七七
大阪　二七・九一
下關　二六・四五
名古屋　二六・三五
金澤　二三・三三

大阪三品

倫敦銀塊相場三十四片米棉二十錢安

	七日前場寄付	前場大引
六月限	三三・六〇	三三・三〇
七月限	三三・八〇	三三・七〇
八月限	三三・九〇	三三・八〇
九月限	三四・〇〇	三三・九〇
十月限	三四・〇〇	三四・〇〇
十一月限	三四・〇〇	三四・〇〇

京城府告示第九號

大正十年度京城府歲入出豫算左ノ如シ
大正十年三月三十一日
朝鮮總督府府尹　齋藤禮三

大正十年度京城府歲入出豫算

歲入
一　金九十七萬二千六百五十七圓　經常部豫算高
一　金六十一萬七千百七十三圓　臨時部豫算高
計　金百五十八萬九千八百三十圓
歲出
一　金八十二萬三千八百九十圓　經常部豫算高
一　金七十六萬五千九百四十圓　臨時部豫算高
計　金百五十八萬九千八百三十圓
歲入出差引殘金ナシ

經常部　歲入
第一款　府稅　金八十萬七百二十圓
第二款　使用料及手數料　金五萬四千八百三十圓
第三款　交付金　金一萬三千三圓
第四款　財産ヨリ生スル收入　金九百十七圓
第五款　收入證紙收入金　一萬六千
第六款　雜收入金　七萬一千五百
計　金九十七萬二千六百五十七圓

臨時部　歲入
第一款　繰越金　金三萬五千圓
第二款　國庫補助金　金二十萬圓
第三款　地方費補助金　金九萬
第四款　寄附金　金一萬五千百圓
第五款　過年度收入　金八千四百圓
第六款　財産賣却代　金二萬八千圓
第七款　府債　金二十二萬圓
第八款　積立金繰入　金三百八
計　金六十一萬七千百七十三圓

經常部　歲出
第一款　事務費　金十六萬七千七
第二款　土木費　金十三萬九千
第三款　道路撒水費　金一萬八千
第四款　傳染病豫防費　金二萬
第五款　傳染病院費　金三萬八
第六款　汚物掃除費　金二十七萬
第七款　屠獸場費　金一萬五千
第八款　墓地及火葬場費　金一
第九款　公園費　金五千九百九
第十款　救助費　金六千六百六十六
第十一款　警備費　金五萬二千
第十二款　市場費　金一萬五百
第十三款　住宅費　金二千三百
第十四款　勸業費　金十七圓
第十五款　都市講座費　金千八
第十六款　基本財産造成費　金
第十七款　財産管理費　金三千四百十七圓
第十八款　接待費　金三千圓
第十九款　雜支出　金二千四百十圓
第二十款　豫備費　金三萬七千
經常部計　金八十二萬三千八百九

臨時部　歲出
第一款　事務費　金四百圓
第二款　土木費　金九萬五千三
第三款　道路撒水費　金一萬三
第四款　傳染病豫防費　金二千
第五款　傳染病院費　金二萬三
第六款　汚物掃除費　金一萬二
第七款　屠獸場費　金一萬二千
第八款　墓地及火葬場費　金二
第九款　公園費　金五千七百五
第十款　警備費　金一萬九百圓
第十一款　住宅費　金八萬六千圓
第十二款　都市展覽會出品費
第十三款　寄附及補助　金八千
第十四款　府債費　金三萬九千
第十五款　下水改修費本年度支出額　金十三萬九千
第十六款　龍山排水工事費本年度支出額　金二十一萬
臨時部計　金七十六萬五千九百四十圓
歲出合計　金百五十八萬九千八百

資金の運用方法公開

日々の新聞紙上相場欄で御承知の通り大阪、京都、神戸の三市場の相場は必ず同一ではありません二三圓の差があります弊店は三市場を定時通話を以て呼び出し同時に賣買を行ひ必ず一株でも多き時は四五圓少くも一圓の利を得ます危險もなく斯の如き安全な利殖の方法は他にありません(此方法は充分の資金と信用があつて始めて出來る事で)故に各位よりの熱望に依り今回左記の保證預り取扱を開始可仕候

第一種資金壹千圓(利子は毎月配當　月六分(毎月六圓以上))　期間滿一ヶ年据置
第二種資金壹千圓(利子は毎月配當　月五分五(毎月五圓以上))　期間滿六ヶ月据置
第三種資金壹千圓(利子は毎月配當　月四分八(毎月四圓以上))　期間滿三ヶ月据置
(壹千圓未滿は取扱申不候)

◎有價證券を代用として御預けの方は二重の御利益

株式でも勸業債券でも公債でも現金代用として御預りします此れは全く各位が株式なれば其株の配當金、債券、公債なれば其利子を御取りになるのですから實に二重の御利益であります御預け中に御賣却になる事も御自由です異に利殖の妙策であります尙御預け中に御賣却になれば預り金額を引去り差金を御渡し致します

但し株式でも、公債、債券でも、其種類と株數や額面は詳細御一報の上弊店から何千圓の代用として御預りしますと御返事した上で株券は委任狀を、公債債券は利札(預ける日以後の分を取らずに)を付けて書留小包にて御送り下さい。

金融業　株式會社　石井正忠商店
大阪市北區河端町十八番地
相談役　男爵　林忠一
電話　北長五八九、一〇六四、六三七、一七五六、一八九〇
市外專用本三六一四、三二〇〇、一八
振替口座大阪五六二〇五番　八六〇〇八番

東京支店　東京市本郷區台町三十九　電話小石川二九一二、二九　振替口座東京五五六〇八
名古屋支店　名古屋市中區伊勢町
神戸支店　神戸市上筒井七番地(伊勢山神社前)
岡山支店　岡山市上之町
廣島支店　廣島市天神町四十八
下關支店　下關町入江百番地
福岡支店　福岡市
福知山支店　福知山町内記町二丁目
伏見出張所　京都市外伏見新町通大手筋北入

◆支店出張所共本店同様に御取扱ひ致しますから御最寄の方は支店出張所に御相談被下度候
◎御送金の節は本店共振替口座に御拂込下さい電報爲替で大至急の節は手紙で取扱局名と送金理由を御申越被下度候

警告　御申込は其店舗の信用と店主の人格を充分御取調が緊要と存候玉石混同なき樣願上候
▲通信は必ず株式會社石井正忠商店と願升

營業科目
電燈、電力、電氣工事設計請負監督
電氣機械材料、輸入販賣
發電機、電動機、變壓器各種機械
計器、避雷針、修繕及試驗
川北扇風器西鮮一手販賣

東洋電氣商事合資會社
電話長六一九番
振替口座京城四三三〇番
電略(ト)又ハ(トヨ)
工作所專用　電話七八九番
倉庫部專用　電話八七六番

骨相人相
運命の開拓
科學的見地に立脚して過去現在チ檢し責任を以て將來を豫言す
太平通二丁目大崎仕立屋内
フレノロジスト　石津透

…らざる所あり陸海行艦船は吃水に比し株數に於て二千株金額に於て九萬三千圓の増加にて受渡…十二呎以下の物を選定するを要する旨電報ありたり(東京電報)

株式種類次第に擴大しつゝあり…[illegible]…一同旅行…

…一昨年度より昨年の好景氣時代に更に…計畫により大に進捗して居た…し今にも創せんとして居た…

…給仕の惡事…府内初音町百四三番地姜信永(二三)は二年以前より…せる事發覺本日…し櫻井に送らる

日出　午前五時十五分　日入　午後七時五十二分
六日　最高　二五、九　七八、六
七日　正午　二六、二　七九、一

曙（あけぼの）

德田秋聲　作　近藤紫雲　畫

第一六六回

脅迫（八）

大急ぎで支度をして廊下へ出たお須磨は、直ぐ近くの室の障子を開けてひよいと首を出した小山に、忽ち見付かつて了つた。

『あつ！』と、思はずお須磨は棒立になつた。

『ほう、まだお寢みにならない？』小山は胡散臭い目付をして、ぢろりとお須磨を見た。其の眼はまだ醉のために桃く充血してゐて、顏は變に赭黑くなつてゐた。

『あ、あのね、些つと便所へ行かうともつてね。』と、お須磨はぎざまぎしながら、聲をはづませて言つた。

小山はずつと近寄つて『へね、これから便所？』にやりとして『念の入つた便所行きですね。よそ行きの裝でゞすか？』

『ね？これ……？』お須磨は思はず自分の姿を見た。コートも着てゐるし。ショールまでちやんと掛けてゐるではないか。もう駄目だと彼女は觀念した。そして心を落着けて言つた『私ね、やつぱり此儘一應酒匂へ歸らして貰ひますよ。』

『酒匂へ？』小山は聲高に反問して『おい〳〵冗談言つちや困りますぜ。何のために、今日わざ〳〵此處まで來たんです？まあ、お入りなさい。立つてちや話は出來ない。』と、隣の彼女の室へ押し遣るやうにした。

『お話はもう澤山。……ね、後生だから、返して頂戴。その代りお爲月なら、どんなにでもするから。ね、小山、それで可いでしよ。』お須磨は足に力を入れて吃と踏み止まつた。熟柿臭い獸な息が、ぷんと鼻を突いた。防げるだけは、防がねばならないと思つたのである。

『お金？』ふゝんと小山は嘲笑つて『あなたは何時もその手段で、人を欺したね。もう駄目ですよ。もうそんなことでは駄目ですよ。お金なんか、欲しかないや。』

『そんな無理なことを、……そんな無理なこと言つたつて、困るぢやないの私。』強く出ようと思ひながらも、お須磨は相手に詰寄られる毎に、たぢ〳〵となつた。其の自分の心弱さと、腑甲斐なさにじれ〳〵しながらも彼女はそれを奈何することも出來なかつた。男は、益、かさにかゝつて、押強く出て來た。

『困るつて、それは此方の言ふ科白ぢやないか。あなたに何處が困るところがあるんだ。困るつて言へば、老大將の皺くちや耳くらゐなもんだろ。あの大耳に入つたら困るんだらう。辰衛さんとの關係がね。』

『しつ。』お須磨は思はず口と手で、彼の聲を制して『又しても何こいふことを言ふの。人聞きの惡いことを……。』

『それは覺悟の前でしよ。でなくちや、そんなことが出來る筈のものぢやない。』小山は小面憎いほどに憎々しい聲を放つて『そんなことはないね。まあ室へ入んなさい、廊下の立話ちや詰らない……。』さう言つて、小山は力を加へてお須磨を押した。手は何時の間にか、しつかと彼の女の白い柔かな手を握つてゐて放さなかつた。

そこへ、女中が急いで上つて來た。

『あの、自動車が參りました。』

『あ、さう。』お須磨は思はず顏を眞赤にして『今、直き行きますからね。』

『いや、入らない。自動車なんか入らないよ。追返すんだ。お客さんは歸るんぢやないよ。』つと振返つた小山が押つ蔽せるやうに、さう言つた。女中はどぎまぎした。お須磨の額には忽ち困惑と、憎惡の色が漲つた。しかし、小娘らしい、はしたない眞似も出來ないので、此場は兎に角女中を下へ遣るに如かないと思つて、

『兎に角待たしといて頂戴な。』と言つた。女中は畏まつて、直ぐ下りて行つた。

『さ、小山離しておくれ。私は歸るんだから。』お須磨はぐいと力を入れて、小山を押し遣つた。そして、其の手から逃れようと焦つた。

『お須磨さん！あなたはまだそんなことを言ふんですか？』と叫んだ小山は、猛然と彼女に組付いた。そして、次の瞬間には一枚の障子と共に、お須磨は隣の室の中へ組敷かれてゐた。

『あれつ』といふ悲鳴の後から直ぐ苦しさうな唸き聲が漏れた。

『あなたは、いつぞや卿のお庭で、僕に與へた接吻を忘れたんですか。あの始末を奈何してくれる？……』これも唸るやうな小山の聲がした。二階も下も此の家はしんとして、こゝの物音一つしなかつた。二人は暫く挑み合ひながら、爭鬪を續けた。

名産 松の葉　發賣元 トキワ醸造　明 合 醤

ユビワ金細工　京城本町四丁目五　横堀眞寶堂

印入袢天　京城南大門通二丁目（丁子屋前）　若宮染工場　京城魚市場隣　電話一八五七番

新局碁戰（十）

三段 山中孫　三子 大久保雅彦

○百八十一りの九　●百八十四るの十　○百八十七への十三　●百九十その十四　○百九十三わの十四　●百九十六わの十二　●百九十九りの十五

●百八十二ろの九　○百八十五りの十三　●百八十八たの十一　○百九十一かの十三　●百九十四なの十四　○百九十七なの十五　●二百ろの十五

○百八十三ぬの十　●百八十六ぬの十三　○百八十九れの十　●百九十二かの十二　○百九十五なの十三　●百九十八るの十四

德ちやん

▲本年拾七歳身體强健健實的朝鮮人で志し内地から來た者ですが農場又は試験場の様な所で使用して下さる御方はありませんでしようか何卒本欄まで詳細御通知申します（天満生）▲ツヤ子様ー申上ますへチマの水差上げますから本町五丁目十七番服部方へ御こし下さい（服部）▲京城市内にて夜ヶ漢文の御教授を蒞さる丶御方は御座居ませんでせうか諸君諸に御尋ね致します（一青年）▲本月日讀者欄（困却生）様へ私は夫婦者にて官廳へ奉職し居る者なるが家内は常に在宅勝故に如何や御尋ね申ます（竹添町二ノ九八末郎）▲龍山漢江通の三の六ヶ様に御尋ね致しますが私は或學校へ通つて居るものですが下宿より借たいと思ひます一間一ケ月何程で貸して下さいます又二人なれば何程ですか都合らんで知らして下さい都合で私の方から御伺ひ致します（一學生）▲貴紙の六月四日朝刊讀者欄に御掲載の中般社の市内住宅留守番女人用、其の住所氏名を本欄へ御知らせ下さいませ御願ひします當方は女一人に小供使一人であります（四十女）▲喜多流の一寸上達な先生の住所御名御存しの方は當欄にて御知らせ下さい（和尚）▲釜山に初步から摩樂を教へて下さる方はございませぬか一週間一二回宛で結構です英獨佛語の讀み方分ります（釜山子）

新刊紹介

出版物に關する紹介は總て本社學藝部宛の事

オリエンタル、ヂクショナ（一九二一年度） 通商條約、關税率、貿易統計を詳記し、日本支那佛領印度支那シャム海峽植民地南洋の東洋各地の一般商工業の内容を發表す菊判一千餘頁實價[illegible]表箱入（發行所東京麹町區飯田町[illegible]東洋貿易社）

▲ツーリスト（九の三）和英兩文雜誌和文には日本アルプスの研究を發表して登山の順路設備の現況等參考となるべきもの多し英文には避暑地案内其他（六十錢東京市東京驛内ジャパンツーリスト、ビューロー）

▲ジヤパンタイムス學生號（一〇の一九）二十五錢東京麹町區内幸町一兵出版所

▲滿洲女性界（五月特別號）服裝と女の貞操西村蓮婦の要務岩尾兵二郎問題の何首島中尾萬三創作白鳩を追ひて生田葵加の師匠直瀬靜子其他（五十錢大連綾島町チ區四五滿洲社）

▼どんな演説や挨拶でも自分の思ふ通り自由自在に出來る　宴會集會　即席演説挨拶集

○演説者必携の完全なる參考書

○雄辯の秘訣　世は愈演説の時代となつた、農業家工業家商業家は勿論青年も學生も勞働者も演説の一つや席上挨拶位出來なくては恥をかゝねばならぬ今後は地位を得るも名聲を得るも立身出世をするも演説の巧拙如何にある本書は著者が此點に最大の苦心と注意を拂ひ他に類のなき一種獨得の編纂法により誰にでも即座に自分の思ふ通りの演説や席上挨拶が自由自在に出來聽衆を感服せしむるに足る警句、類句作例を漏れなく集め祝賀、出祭宴會、開業、歡迎送別、入營、招待、退職、選擧、當選、表彰、就職、敎育、宴會、青年會其他、祭禮、社會百般の演説や挨拶の模範が思ふ通りに即座に出來る樣頗る便利に編纂し、顯演説者の態度方法をも委しく示せる演説者必携の寶典也

○菊半截百頁定價一圓卅錢　千部限り特價一圓　希望者は新聞名記入注文あれ代金は引換小包にて送る（送料共金壹圓六錢）代金引換は送料又は八錢　一文六八番　東京市青山南六丁目　有敎社　振替東京二七四七番

◆普通計算法より數十倍早い　實用珠算式新速算法

▼前文部大臣 一木博士賞讃　▼前司法大臣 尾崎先生賞讃

◆諸博士を驚嘆せしめたる新算法　著者本田眞彦先生は數學の天才家にして大學在學中世界各國の速算法に就て數年間研究の結果未だ世界の數學者が發見せざる新速算法を發明せられたり、此新速算法によれば從來の算法の十倍以上の速さを實現し得べく殊に加法の速算法に就ては世界の計算界を一變すべき性質を有する新算法にして尚亦乘法に至りては從來非常なる手數を要すべき問題を頗る簡單に計算し得べき新法にして實に計算界の一大革命と云ふべく而かも誰にでも一讀即座に實行出來得る空前絶後の一大著書である　定價壹圓八拾錢の所今回限り千部破格の特價金一圓五拾錢　希望者は直ちに新聞名記入至急注文あれ代金引換にて送る（前金注文送料廿貳錢、代金引換送料八錢）　東京青山南町六ノ五〇番　有敎社出版部　振替東京二七四七三番　電話芝六一六八番

○文部省發表の　○誰れにも出來る　萬病根治 灸點療法

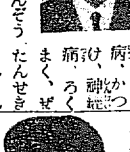
○諸博士調査濟　本書は今回文部省に於て帝國大學敎授大澤、三宅兩醫學博士を始め六大名家を囑託委員として研究調査の結果發表せられたるものを基礎として著述せしものにして腦病、リウマチ、胃腸病、子宮病、痔病、脚氣、神經痛、ろくまく、ぜんそく中氣、しんぞう、たんせき、小便、疝氣じんぞう、てんかん、ね初め其他萬病根治に偉大なる効あるものにして今回諸博士が研究の結果灸の點數を制定し病氣によりては僅に二點にて充分の効力を奏し尚ほ本書記述の少しの痛みも感ぜず女でも小供でも容易に出來得るが故に何れの家庭にも必ず備ふべき寶典也

日本に初めて出來た灸點療法の秘書（圖入說明）

特價九拾五錢　品切れぬ内に新聞名記入注文次第代金引換にても送る（前金注文なれば送料共一圓）　千部限り　東京市青山六丁目　有敎社　振替東京二七四七三

男女 美文の戀手紙

たれにも應用自在の



◆浮世の此方　戀はさまざま君がおもかげさきに山を隔て、へ雖門戀に浮ぶき、戀はつれなし、りとも見わす、◆春のもだへ◆夏のうらみ◆秋のうれい◆冬の悲しみ綿々として盡きぬ情緒切々たる情の罪火の如き閃きに乙々句々實に人の肺腑に徹す全卷を戀愛の卷類別し卷を分し何人にも自由自在に用ひ得る◆尚附錄として美辭麗句集を添附す文例九百餘

特價九十錢　注文次第代金引換にて密送す（前金注文送料共）希望者はハガキ振替東京三〇四六　東京市青山南町六　手紙刊行會

りんびやう　ばいどく　請合藥　別八四円　特四三円　並三円　送料十三錢　別四円　特三円　並二円

◆淋病藥主藥は治淋劑と梅毒藥主藥は驅梅内服藥とし醫藥學上最も有効と確定し殿米醫科大學帝國大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈　あらゆる治療をなすも効なき患者は更に一度來試あれ

胃腸病　請合藥　一週間分二圓　十日分二圓四十錢　送料十二錢

胃腸病は藥のみでは全治せぬ藥と攝生と相待ちて効を奏す　當館は種々新研究の結果、胃腸病藥十六方を調製し各種の胃腸病に適する藥劑を提供し、發生法を嚴守せしめ、病を根本的に治癒せしめんことを期す就中一號胃腸劑及特製胃腸劑には時價一萬三、二百圓の高價藥を主藥として配劑せることを保證す、何人にても分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる方には分析料百圓を進呈す

はいびやう　ろくまく　請合藥　一週間分五円　十日分十円　送料十二錢

肺病は不治の病ではない　本劑の主藥は現代の醫藥學上最も有効と確定し醫科大學病院等に於て賞揚配劑しつゝある治肺特効藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を見せる方へは分析料百圓進呈す本劑は服用三日目に咳を鎮め食慾を進め熱を去り寢汗を靜めて安眠せ

滋養素　請合藥　一週間分二圓五十錢　十日分三圓　送料十二錢

百匁のめば　四百五十匁の血が出來る

本錠は血液元素たる（Haemoglobin）にして内務省大阪衛生試驗所に於て分析の結果百分中八五、八の多量なる（Haemoglobin）を含有せる事を證明せられたる醫藥學上正確なる滋養藥也平素貧血の人、虚弱者病後の快復期等の滋養强壯に最適品也詳細は專賣所に就て聞き合されたし

婦人病　子宮 血の道　請合藥　一週間分六十錢　十日分一圓六十錢　送料十二錢

御婦人は兎角内氣なのと、つましやかなのとで醫者に打明けるのを恥ぢ新聞廣告につられ賣藥で、一寸逃れをしやうとする方が多いかゝる、姑息手段をして居る間に病氣が悪症となりて取返しのつかぬことになる、藥をあびる程服んでも攝生宜しきを得ざれば慢性症に陥るのである藥は御買取にならなくても宜しいから兎に角全國至る處の有田ドラッグ專賣所に就き病症打明けて御相談になれば時間を厭はず説明し升

本舗　大阪・東京　有田音松

京城南大門外電車通　朝鮮專賣所　有田ドラッグ　長電話二五六七〇　振替京城四六七

鮮内專賣所　京城黄金町二丁目　同本町二丁目　同元町三丁目　東大門通　龍山元町一丁目　釜山辨天町　仁川宮町　平壤大和町　大邱東城町　木浦本町　群山栄町　晋州大安洞　全州大正町　元山泉町　光州本町　鎮南浦　馬山　新義州　咸興　清州　有田ドラッグ

有田ドラッグにせ　沢山あり　有田ドラッグ　にて有田音松製を買取あれ

LAXATOL

新下劑　ラキサトール

一般便秘症殊に常習性便秘症に内服し奏効確實にして最も安全なる理想的新下劑なり

本品の特徴　用量頗る僅少にて奏効し、無味無臭なれば、婦人、小兒も服用し易く、腹痛、疝痛、裏急後重等の副作用なく且つ連續服用するも絶對に習慣性を來さず

本品の作用　ラキサトールは甚だ緩和なる作用を有するを特徴とす、其の服用後便通を來すまでの時間及排便の回數は人により多少の差異あるも、凡そ八乃至十二時間にして一二回の排便を普通とす、而して服用は空腹時又は就眠前を最も適當とす

包裝及定價　錠劑　拾錠入四拾錢　五拾錠入壹圓五拾錢　百錠入[illegible]　粉末　拾瓦入壹圓四拾錢　廿五瓦入[illegible]　百瓦入[illegible]

伊藤醫學士實驗報告書無代進呈す

發賣元　大阪道修町三丁目　株式會社 塩野義商店　振替貯金口座大阪八番　日本橋區本銀町三丁目九　塩野義商店東京出張所　振替東京五四五五番

（53）

食料品問屋　平壌府大和町十七番地　株式會社 桑田本店　平壌支店　長電話一六三番　八五一番電（ク）振替京城四九七

各種自轉車　鬼タイヤ特約販賣　並ニ度量衡器修繕

平壌大和町　宮崎自轉車商會　電話四四番

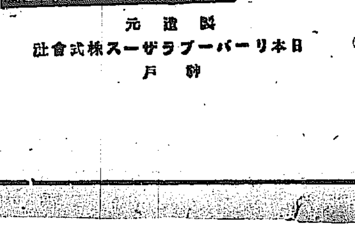
ベルベット石鹸

飾氣のない赤裸々な。

實用たつぷりの

ベルベット石鹸をのみ

御使用あれ。



製造元　日本リーバーブラザース株式會社　神戸

理想的　滋養美味

赤門印 人參規那鐵葡萄酒

一般貧血、病後衰弱、元氣精力減退、腦神經及生殖器神經衰弱症、結核性疾患ニ原因スル發熱等殊ニ姙婦産婦ニ偉大ナル効力アリ

發賣元　大阪道修町　神戸元町六　小西商店洋酒部